M|B|S|D Know your enemy. Defense leadership.®

暴露型ランサムウェア攻撃統計
CIGマンスリーレポート

2024年10月号 Rev 1.00
(2024年9月分)

2024
9

Created by Cyber Intelligence Group

目次

Know your enemy. Defense leadership.

総括と監視対象（レポート① ~ ③）

グローバル統計（レポート④ ~ ⑯）

日本関連組織を対象とした統計（レポート⑰ ~ ㉒）

多重被害に関する分析（レポート㉓ ~ ㉔）

業種に関する分析（レポート㉕）

その他

2024

9

総括と監視対象

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

今月のハイライト

● 強まるランサムウェア攻撃グループへの法的圧力

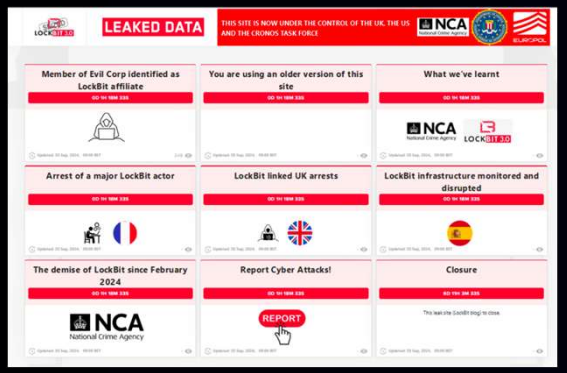
2024年9月のランサムウェア動向において、特筆すべきは法執行機関による取り締まりの強化である。

9月末から10月初頭にかけて、LockBitに対する国際的なプロジェクト「Operation Cronos」の新たなフェーズが展開された。Operation Cronosには、ユーロポールなどを中心に、日本の警察庁を含む複数国家の法執行機関が参加しており、2024年2月、LockBitのリークサイト押収を契機に広く公となった。
LockBitはその後も新たなリークサイトを立ち上げ活動を継続していたが、今回のフェーズで改めてLockBitに関連する追加の制裁などが発表されるに至った。具体的には、LockBitの一部インフラの押収、LockBitの開発者とされるメンバーの逮捕、アフィリエイトの起訴や制裁、さらにそのアフィリエイトが所属するサイバー犯罪グループEvil Corpに関する詳細情報などが公開されている。本件については各組織のプレリリース※1, ※2, ※3に詳細な情報が記載されている。
なお、LockBitのリークサイトは複数存在しており、2024年10月29日時点では一部のサイトでいまだに被害組織情報が閲覧可能な状態にある。LockBitがこれまで、一部リークサイトの押収や首謀者の起訴などを受けても活動を継続してきた事実を踏まえると、引き続き今後の動向に注視が必要といえる。

9月中旬には、ドイツのバーデン・ヴュルテンベルク州当局により「Vanir Group」と呼ばれる暴露型ランサムウェア攻撃グループのリークサイトが押収された（右図参照）。当局のプレスリリース※4によれば、攻撃者に関する捜査は継続中であり、関与者の特定及び刑事訴追に向けた法的措置が検討されていると考えられる。

さらに同じく9月中旬、ドイツの法執行機関が47の暗号資産交換サービスを押収し※5、ランサムウェア攻撃グループの資金流通に大きな打撃を与えたと考えられる。暗号資産はその匿名性の高さから、ランサムウェア攻撃への身代金支払いを含む、サイバー攻撃者の資金調達に悪用されることが多い。今回の摘発によってサイバー攻撃者の資金活動が大幅に制限されることが期待される。

こうした法執行機関による積極的な取り締まりは、ランサムウェア攻撃グループに対する重要な抑止力として機能している。しかし、組織名の変更（リブランド）や活動形態の変容により、取り締まりを巧妙に回避し、活動を継続する攻撃グループが確認されている。こうした状況に対処するためには、各組織におけるサイバーセキュリティの取り組み強化が求められるとともに、今回のような国際捜査機関の連携体制のさらなる発展が肝となる。



LockBit のリークサイト押収画面（2024年10月1日撮影）

Vanir Group のリークサイト押収画面（2024年9月18日撮影）

※1 https://www.europol.europa.eu/media-press/newsroom/news/lockbit-power-cut-four-new-arrests-and-financial-sanctions-against-affiliates
※2 https://www.justice.gov/opa/pr/russian-national-indicted-series-ransomware-attacks
※3 https://www.nationalcrimeagency.gov.uk/news/further-evil-corp-cyber-criminals-exposed-one-unmasked-as-lockbit-affiliate
※4 https://www.presseportal.de/blaulicht/pm/110980/5866617
※5 https://www.bka.de/SharedDocs/Kurzmeldungen/DE/Kurzmeldungen/240919_Finalexchange.html

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

監視中のランサムウェア攻撃グループ情報（拠点数と一覧）

Know your enemy. Defense leadership.

● 当月監視対象の攻撃グループ数（※1）：194グループ（※2）

→当月リークサイト掲載の活動を確認した攻撃グループ数：38件

※1) レポート公開月に出現した攻撃グループは次月号に反映
※2) 活動停止した攻撃グループを含む

● 当月監視対象の攻撃グループ一覧（● ：当月から新しく監視対象に加えた攻撃グループ）

0mega (Omega)
8BASE
Abyss
AKIRA
AKO
Alpha (MYDATA)
AlphV (BlackCat)
Apos Security
APT73 (Eraleig)
ARCUS MEDIA
ArvinClub
Astro (Astra)
AtomSilo
Avaddon
AvosLocker
Axxes
Babuk
BianLian
BL00DY (BLOODY)
Bl4ckt0r (BlackTor)
BlackBasta
BlackByte
BlackDolphin
BlackLock (EL DORADO)
BlackMatter
Blackout
BlackSuit
BLUESKY
Brain Cipher
BULLY
CACTUS
CHEERS
ChileLocker (Arcrypter)
Cicada3301
CiphBit
CipherLocker
CL0P (CLOP)
Cloak
Conti
Cooming Project
CROSSLOCK
CryptBB
CRYPTNET
CryptOn
Cuba
Cyclops
DAGON
DAIXIN
dAn0n (danon)
Dark Angels
DARKBIT
DARKPOWER
DarkRace
DarkRypt
Darkside
Dark Vault
Dispossessor[Databroker]
Donex
Donut Leaks
DoppelPaymer
dotAdmin
DragonForce
DUNGHILL
eCh0raix (eChoraix)
El_Cometa
EMBARGO
Endurance
Entropy
Everest
FOG
FSOCIETY / FLOCKER
FSTeam
Grief
Groove
HANDARA [Hacktivist]
Haron
Helldown
HelloGookie
Hitler (AGL0BGVYCG)
Hive
HolyGhost
Hotarus
Hunters International
ICEFIRE
INC Ransom
Insane
Karakurt
Karma
KILLSEC
Knight
LAMBDA
La Piovra
LAPSUS$
LILITH
LockBit
Lorenz
LostTrust
LV
LYNX
MADCAT
MAD LIBERATOR
MALAS
MalekTeam
Mallox
MBC
Medusa
MEOW
Metaencryptor
Midas
Mindware
Mogilevich [fraud]
MOISHA
Money Message
Monti
Mount Locker
N3tw0rm (NetWorm)
N4UGHTYSEC (NAUGHTYSEC)
Nefilim
Nevada
NightSky
NoEscape
Nokoyawa
NONAME (VFOKX)
NONAME [2023年確認]
NULLBULGE
Onyx
● Orca
Pandora
Pay2Key
Payload.bin
PLAY
Prometheus
PRYX
PUTIN TEAM
Pysa / Mespinoza
Qilin (Agenda)
QIULONG
Quantum
RABBIT HOLE
Ragnar Locker
Ragnarok
RA GROUP
Rancoz
Ransom Cartel
Ransom Corp
RANSOMCORTEX
Ransomed.vc
Ransom EXX
RansomHouse
RansomHub
Ransomware Blog
Ranzy
RA WORLD
Raznatovic
RedAlert (N13V)
Red Ransomware Group (Red CryptoApp)
Relic
Revil (Sodinokibi)
Rhysida
Risen
ROOK
Royal
Rransom
Sabbath (54bb47h)
SenSayQ
shaoleaks
SIEGEDSEC
SLUG
Snatch
Solidbit
Space Bears
Sparta
Spook
STORMOUS
Sugar
Suncrypt
SynACK
ThreeAM (3AM)
TRIGONA
TRINITY
TRISEC
Underground
UnSafe
● Valencia
VanirGroup
Vice Society
V IS VENDETTA
VSOP
WEREWOLVES
x001xs
XING Team
Yanluowang
Zeon
Zero Tolerance

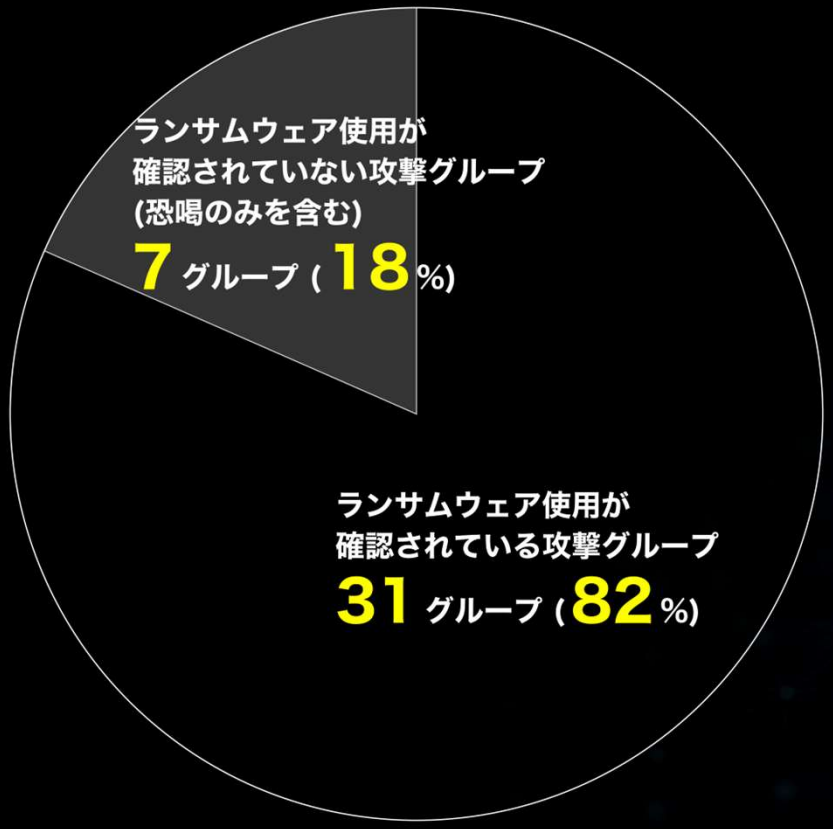
※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

監視中のランサムウェア攻撃グループ情報
（ランサムウェア使用の割合）

Know your enemy. Defense leadership.

●現在活動中の攻撃グループにおけるランサムウェア使用の割合（2024年9月）

（※当月にリークサイト掲載を確認した攻撃グループ全38グループ中）



暴露型攻撃グループの中にはSTORMOUSやKarakurtなど、ランサムウェアの使用が明確に確認されていない攻撃グループや、ランサムウェアを使用せず窃取データで恐喝のみを行う集団（恐喝グループ）も存在する。

一例として、BianLianやCLOPなどがデータを暗号化せずに恐喝を行う手法に移行しているとされる。

左の円グラフは、2024年9月に活動中である事が確認された全38グループにおけるランサムウェア使用の割合の内訳を示した図である。

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

年間 統計
（全世界）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

攻撃グループ割合で見る被害数の年間統計（全世界）
（過去1年間／2023年10月～2024年9月）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

攻撃グループ 月別統計

（全世界）（過去3ヶ月分）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 攻撃グループ TOP10（全世界）

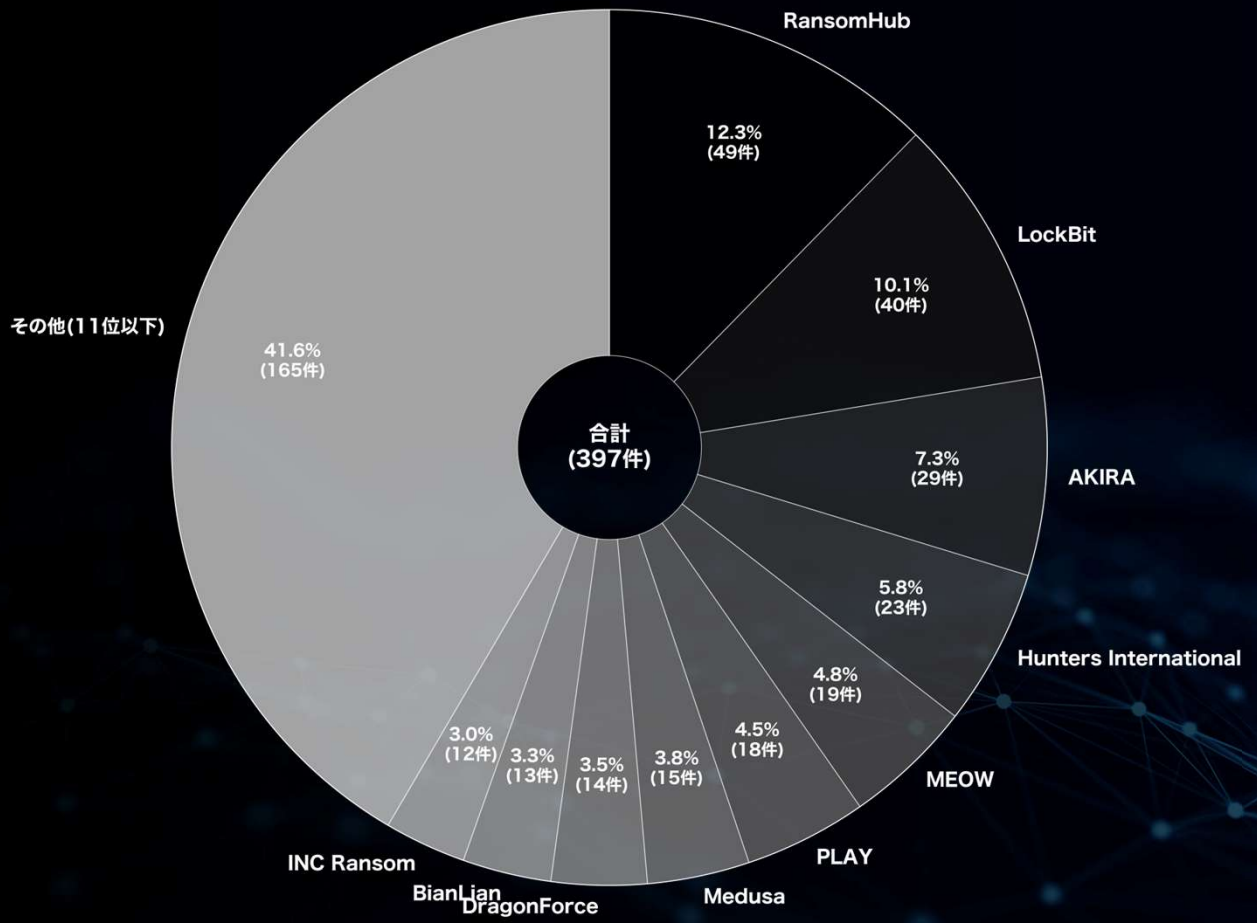
（2024年 7 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

攻撃グループ名	件数	割合(%)	前月比(件数)
RansomHub	49	12.3	+ 22
LockBit	40	10.1	+ 19
AKIRA	29	7.3	+ 8
Hunters International	23	5.8	+ 15
MEOW	19	4.8	+ 17
PLAY	18	4.5	- 17
Medusa	15	3.8	- 2
DragonForce	14	3.5	+ 6
BianLian	13	3.3	+ 4
INC Ransom	12	3.0	- 6

▼ランサムウェア攻撃グループの勢力割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

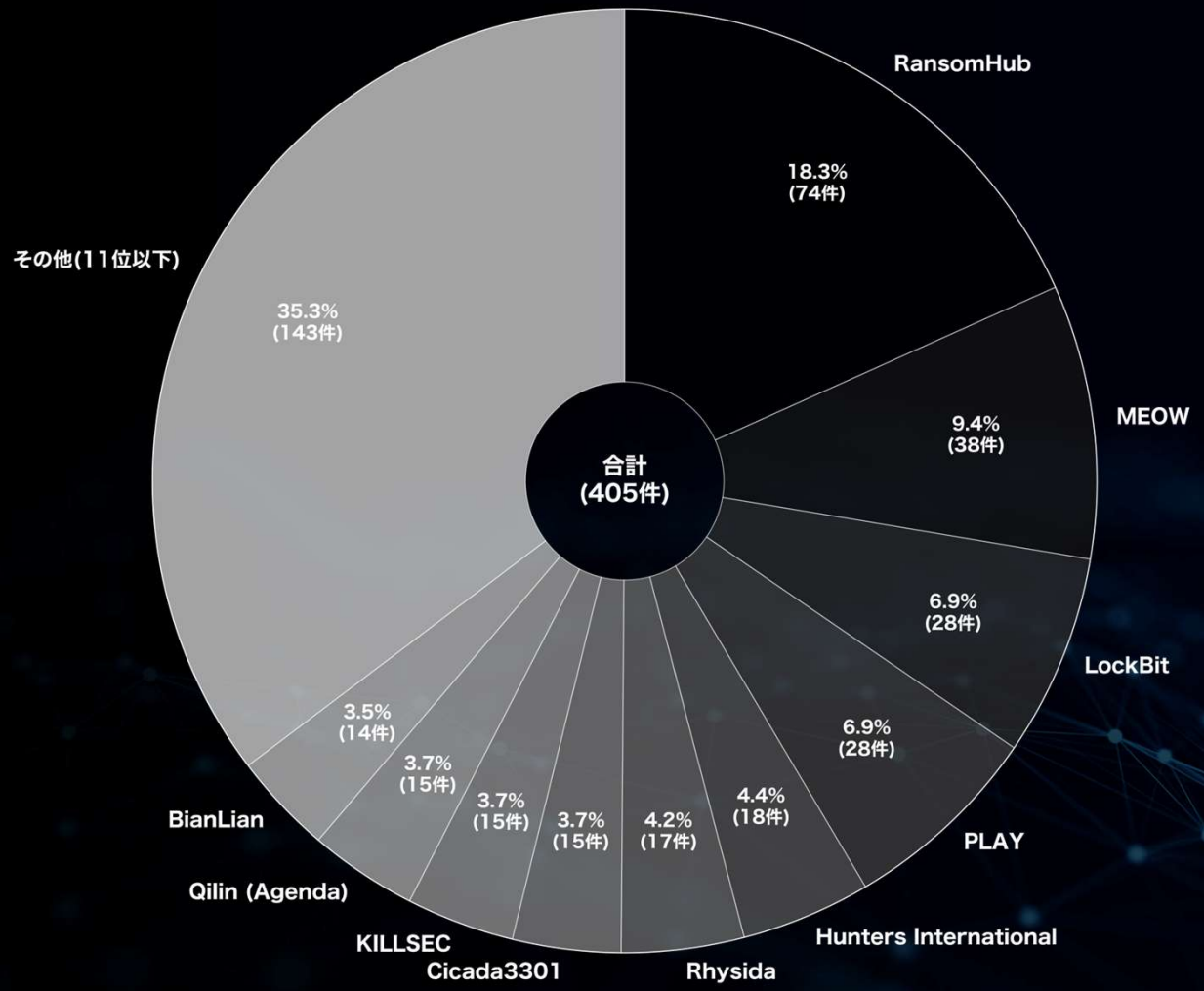
月別内訳 攻撃グループ TOP10（全世界）

（2024年 8 月）

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

攻撃グループ名	件数	割合(%)	前月比(件数)
RansomHub	74	18.3	+ 25
MEOW	38	9.4	+ 19
LockBit	28	6.9	- 12
PLAY	28	6.9	+ 10
Hunters International	18	4.4	- 5
Rhysida	17	4.2	+ 6
Cicada3301	15	3.7	+ 9
KILLSEC	15	3.7	+ 13
Qilin (Agenda)	15	3.7	+ 7
BianLian	14	3.5	+ 1

▼ランサムウェア攻撃グループの勢力割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 攻撃グループ TOP10（全世界）

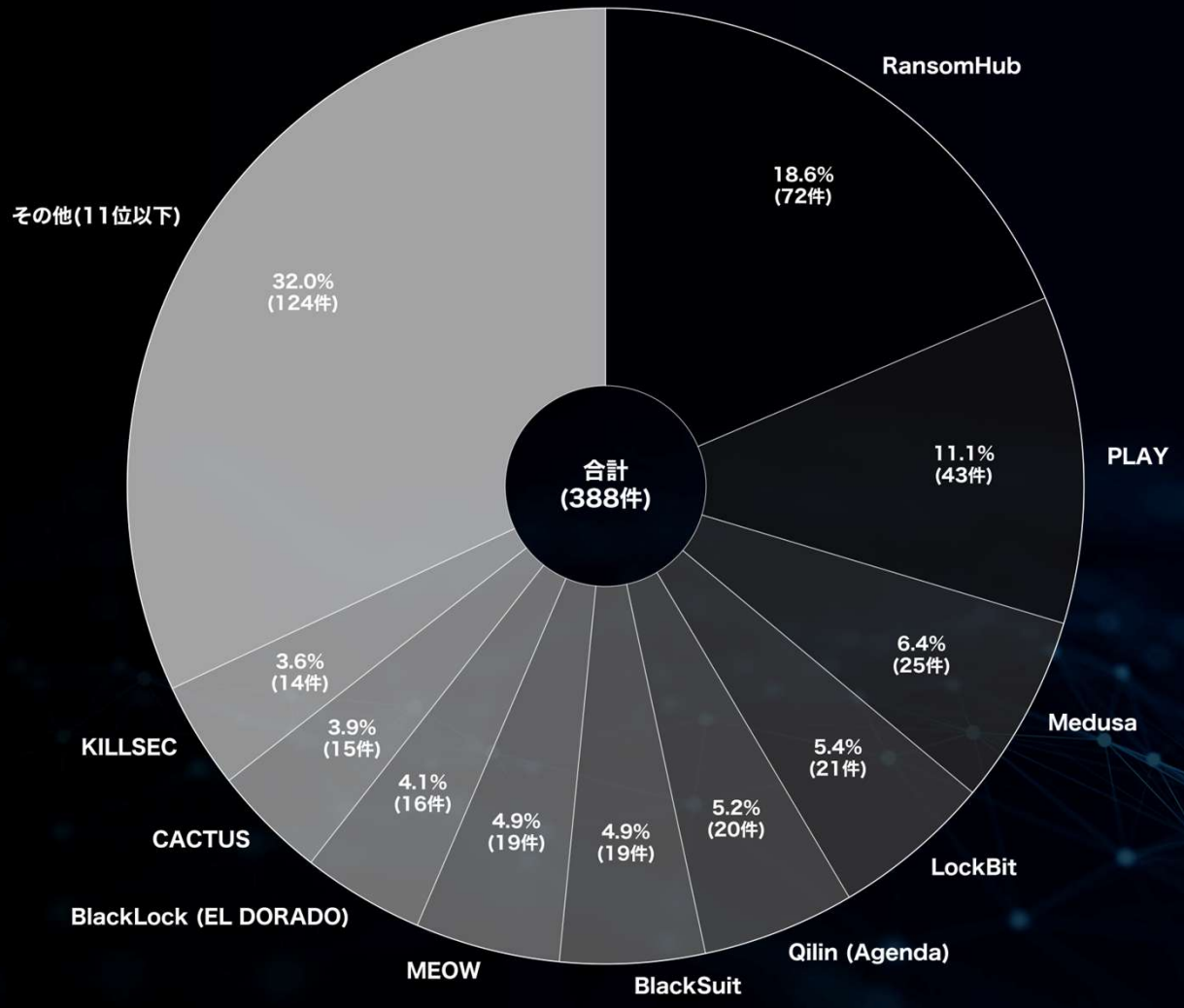
（2024年 9 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

攻撃グループ名	件数	割合(%)	前月比(件数)
RansomHub	72	18.6	- 2
PLAY	43	11.1	+ 15
Medusa	25	6.4	+ 21
LockBit	21	5.4	- 7
Qilin (Agenda)	20	5.2	+ 5
BlackSuit	19	4.9	+ 8
MEOW	19	4.9	- 19
BlackLock (EL DORADO)	16	4.1	+ 12
CACTUS	15	3.9	+ 11
KILLSEC	14	3.6	- 1

▼ランサムウェア攻撃グループの勢力割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

被害国 月別統計

（全世界） （過去3ヶ月分）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 被害国TOP10（全世界）

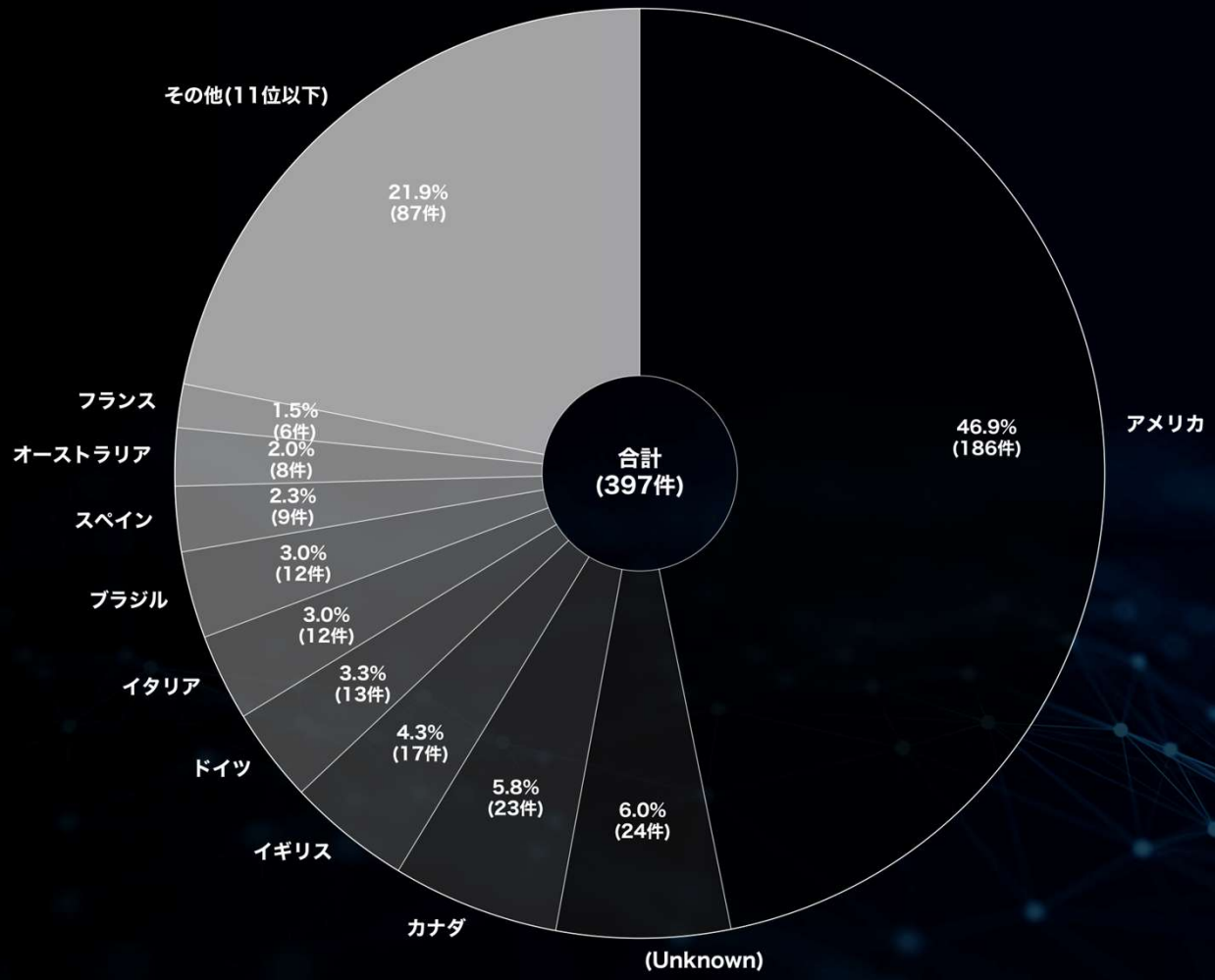
（2024年 7 月）

Know your enemy.
Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
アメリカ	186	46.9	+ 17
(Unknown)	24	6.0	+ 9
カナダ	23	5.8	+ 9
イギリス	17	4.3	- 9
ドイツ	13	3.3	± 0
イタリア	12	3.0	- 3
ブラジル	12	3.0	+ 6
スペイン	9	2.3	- 1
オーストラリア	8	2.0	+ 1
フランス	6	1.5	+ 2

▼ランサムウェア攻撃を受けた被害国の割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 被害国TOP10（全世界）

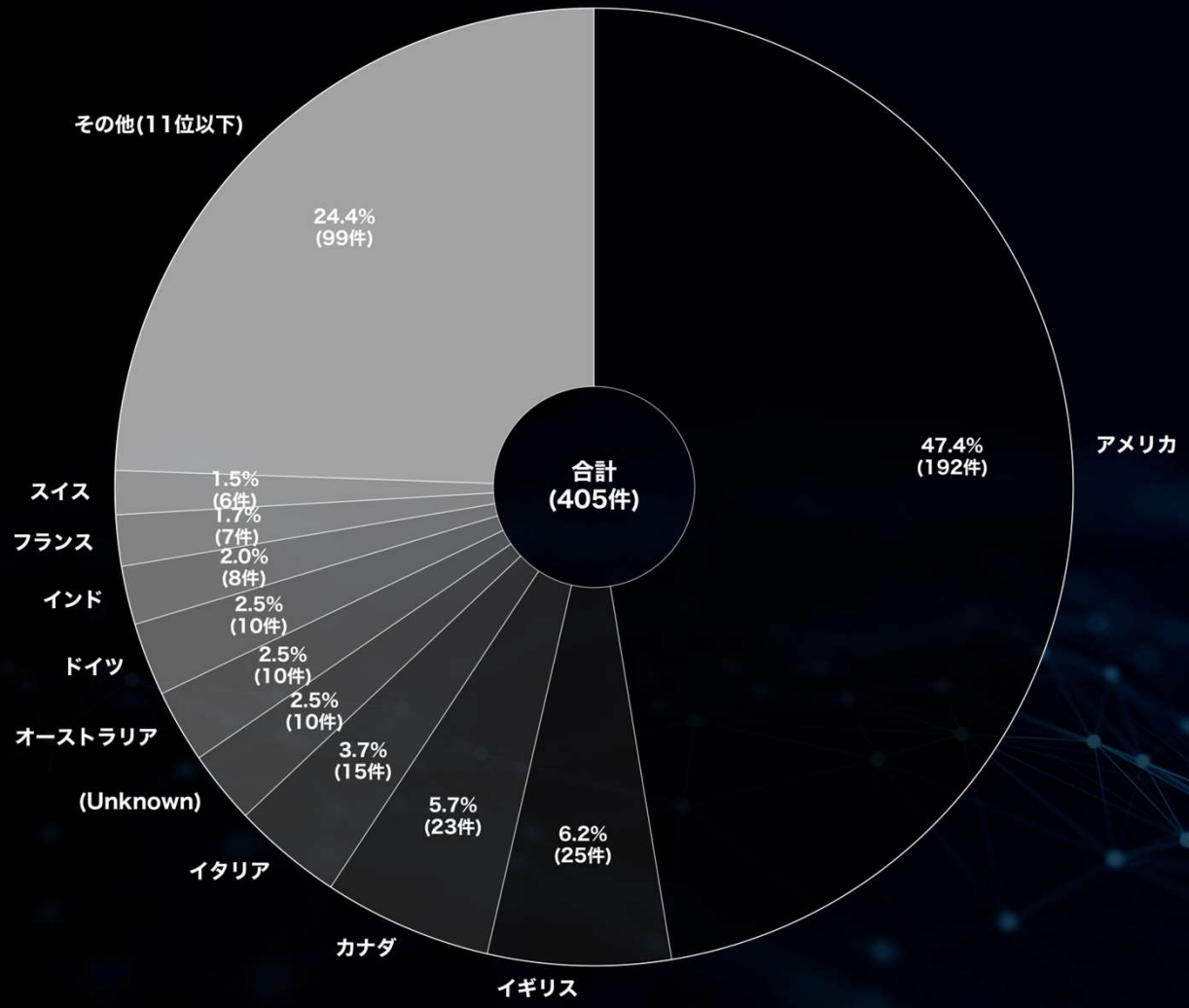
（2024年 8 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
アメリカ	192	47.4	+ 6
イギリス	25	6.2	+ 8
カナダ	23	5.7	± 0
イタリア	15	3.7	+ 3
(Unknown)	10	2.5	- 14
オーストラリア	10	2.5	+ 2
ドイツ	10	2.5	- 3
インド	8	2.0	+ 3
フランス	7	1.7	+ 1
スイス	6	1.5	+ 5

▼ランサムウェア攻撃を受けた被害国の割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 被害国TOP10（全世界）

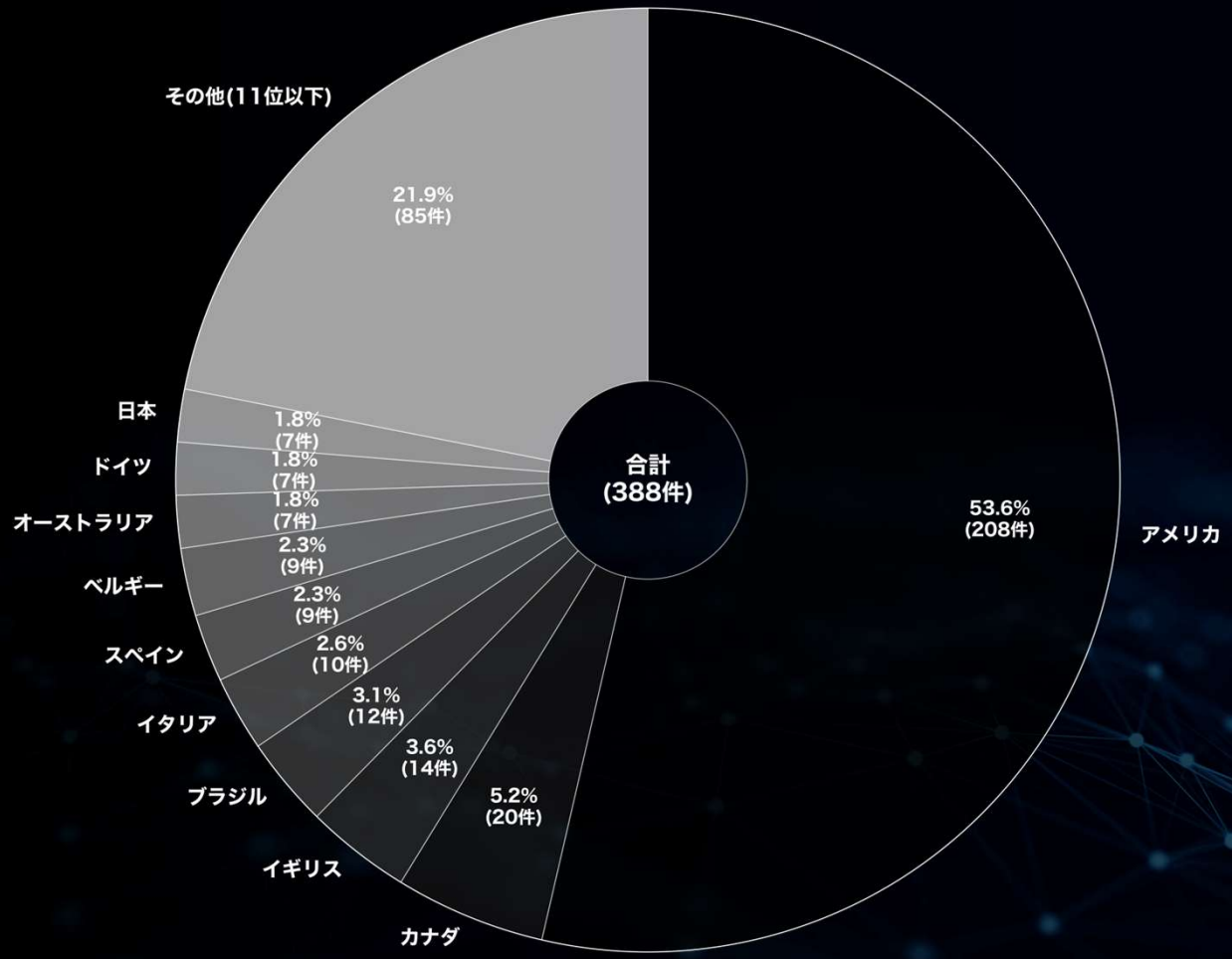
（2024年 9 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
アメリカ	208	53.6	+ 16
カナダ	20	5.2	- 3
イギリス	14	3.6	- 11
ブラジル	12	3.1	+ 7
イタリア	10	2.6	- 5
スペイン	9	2.3	+ 3
ベルギー	9	2.3	+ 6
オーストラリア	7	1.8	- 3
ドイツ	7	1.8	- 3
日本	7	1.8	+ 4

▼ランサムウェア攻撃を受けた被害国の割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

被害国 月別統計

（アジア） （過去3ヶ月分）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 被害国TOP10（アジア）

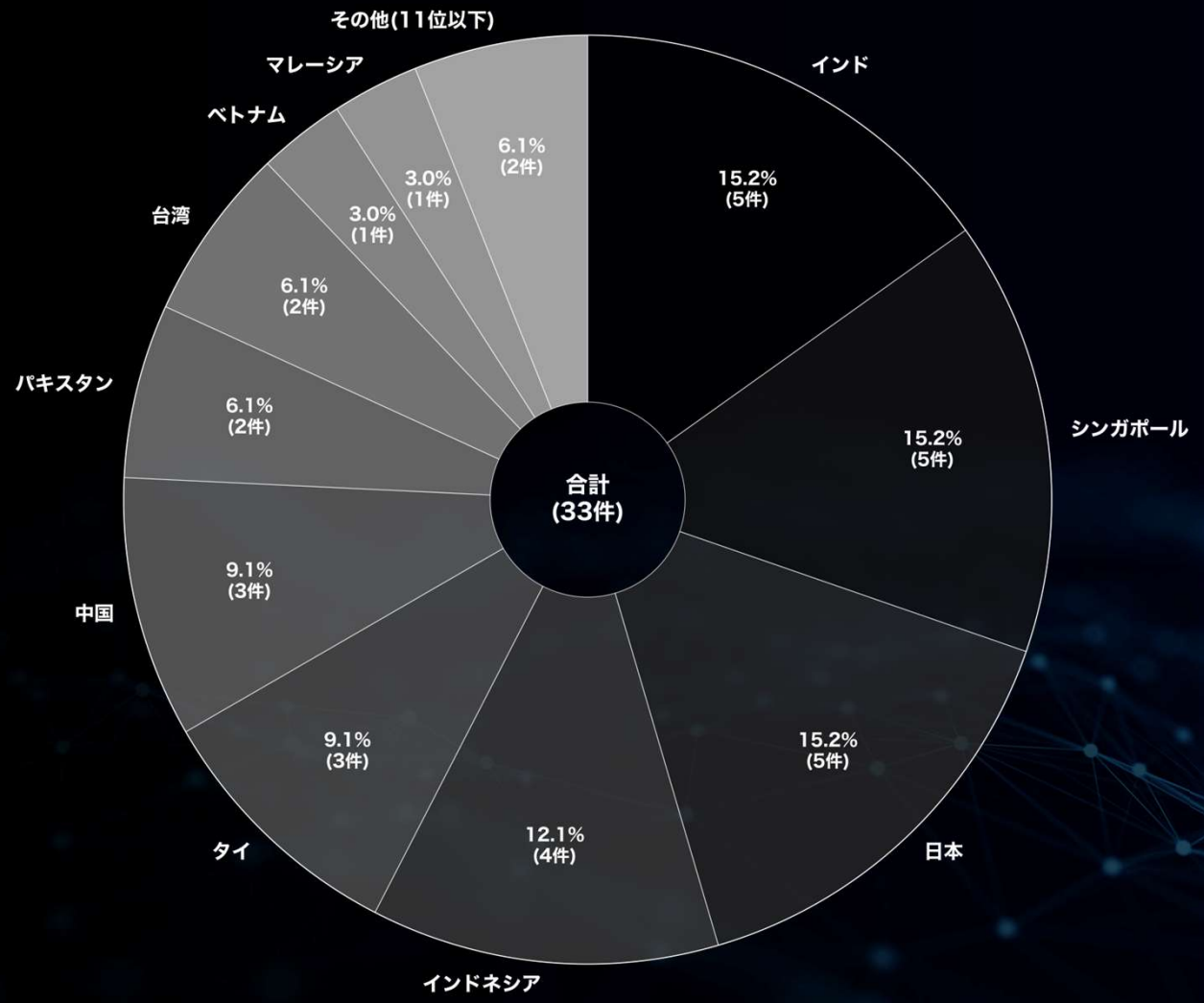
（2024年 7 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
インド	5	15.2	- 1
シンガポール	5	15.2	+ 4
日本	5	15.2	- 5
インドネシア	4	12.1	+ 3
タイ	3	9.1	+ 3
中国	3	9.1	+ 2
パキスタン	2	6.1	+ 2
台湾	2	6.1	- 1
ベトナム	1	3.0	+ 1
マレーシア	1	3.0	+ 1

▼ランサムウェア攻撃を受けたアジア諸国の割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 被害国TOP10（アジア）

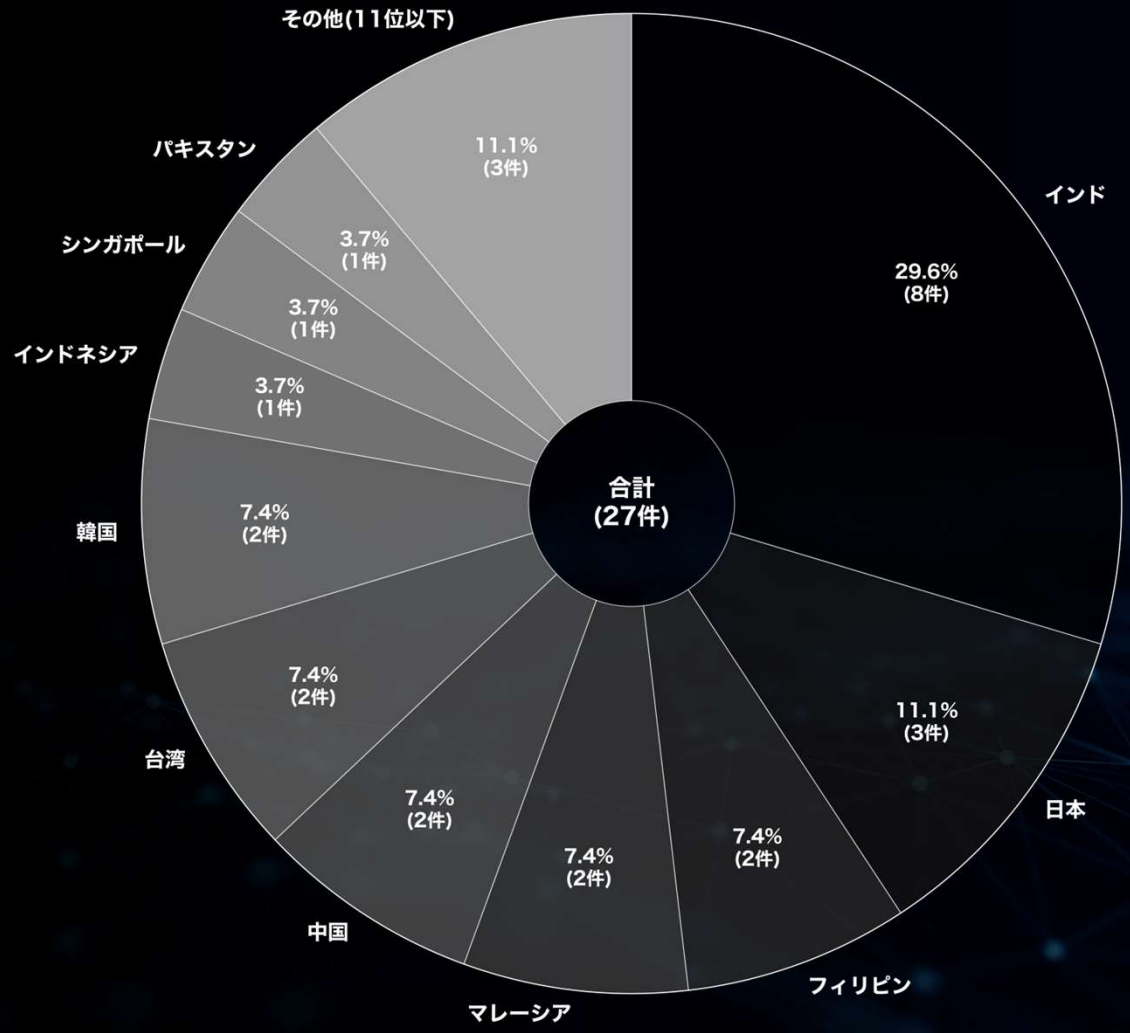
（2024年 8 月）

Know your enemy. Defense leadership.®

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
インド	8	29.6	+ 3
日本	3	11.1	- 2
フィリピン	2	7.4	+ 2
マレーシア	2	7.4	+ 1
中国	2	7.4	- 1
台湾	2	7.4	± 0
韓国	2	7.4	+ 1
インドネシア	1	3.7	- 3
シンガポール	1	3.7	- 4
パキスタン	1	3.7	- 1

▼ランサムウェア攻撃を受けたアジア諸国の割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 被害国TOP10（アジア）

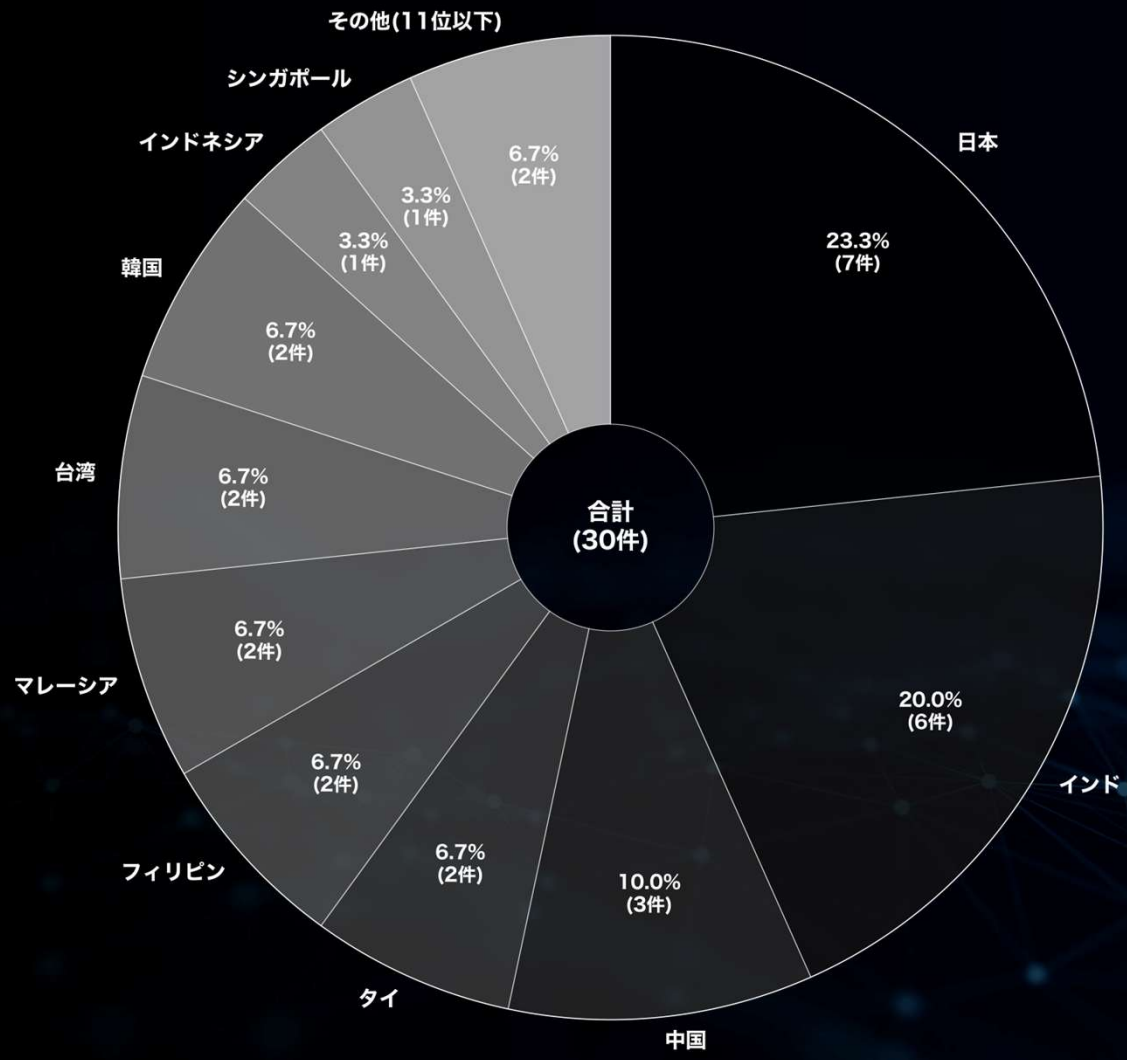
（2024年 9 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

国名	件数	割合(%)	前月比(件数)
日本	7	23.3	+ 4
インド	6	20.0	- 2
中国	3	10.0	+ 1
タイ	2	6.7	+ 2
フィリピン	2	6.7	± 0
マレーシア	2	6.7	± 0
台湾	2	6.7	± 0
韓国	2	6.7	± 0
インドネシア	1	3.3	± 0
シンガポール	1	3.3	± 0

▼ランサムウェア攻撃を受けたアジア諸国の割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

業種 月別統計

（全世界） （過去3ヶ月分）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

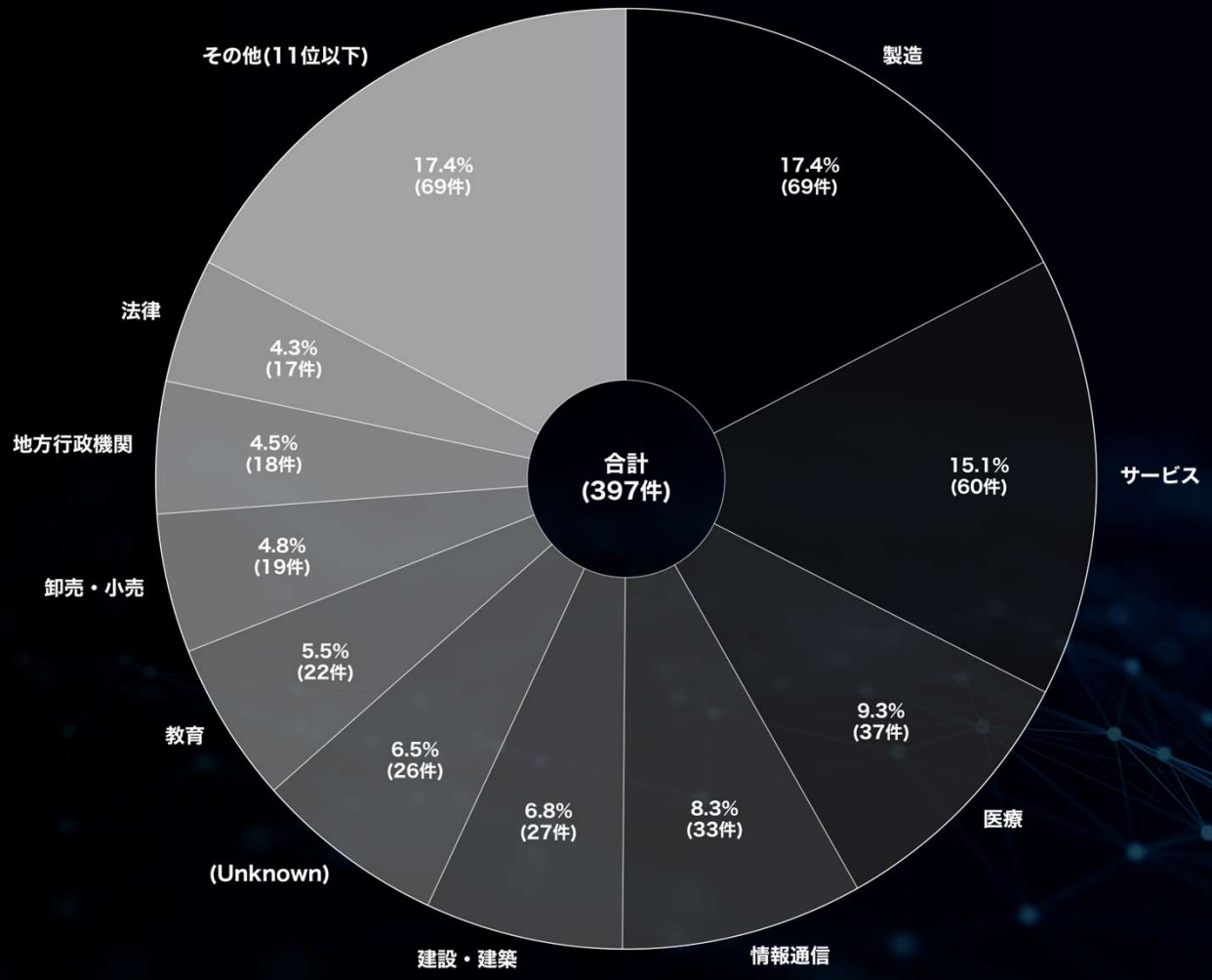
月別内訳 業種 TOP10（全世界）
（2024年 7 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

業種	件数	割合(%)	前月比(件数)
製造	69	17.4	+ 10
サービス	60	15.1	+ 3
医療	37	9.3	+ 11
情報通信	33	8.3	+ 3
建設・建築	27	6.8	- 1
(Unknown)	26	6.5	+ 4
教育	22	5.5	+ 7
卸売・小売	19	4.8	+ 2
地方行政機関	18	4.5	+ 9
法律	17	4.3	+ 5

▼ランサムウェア攻撃を受けた組織の業種割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

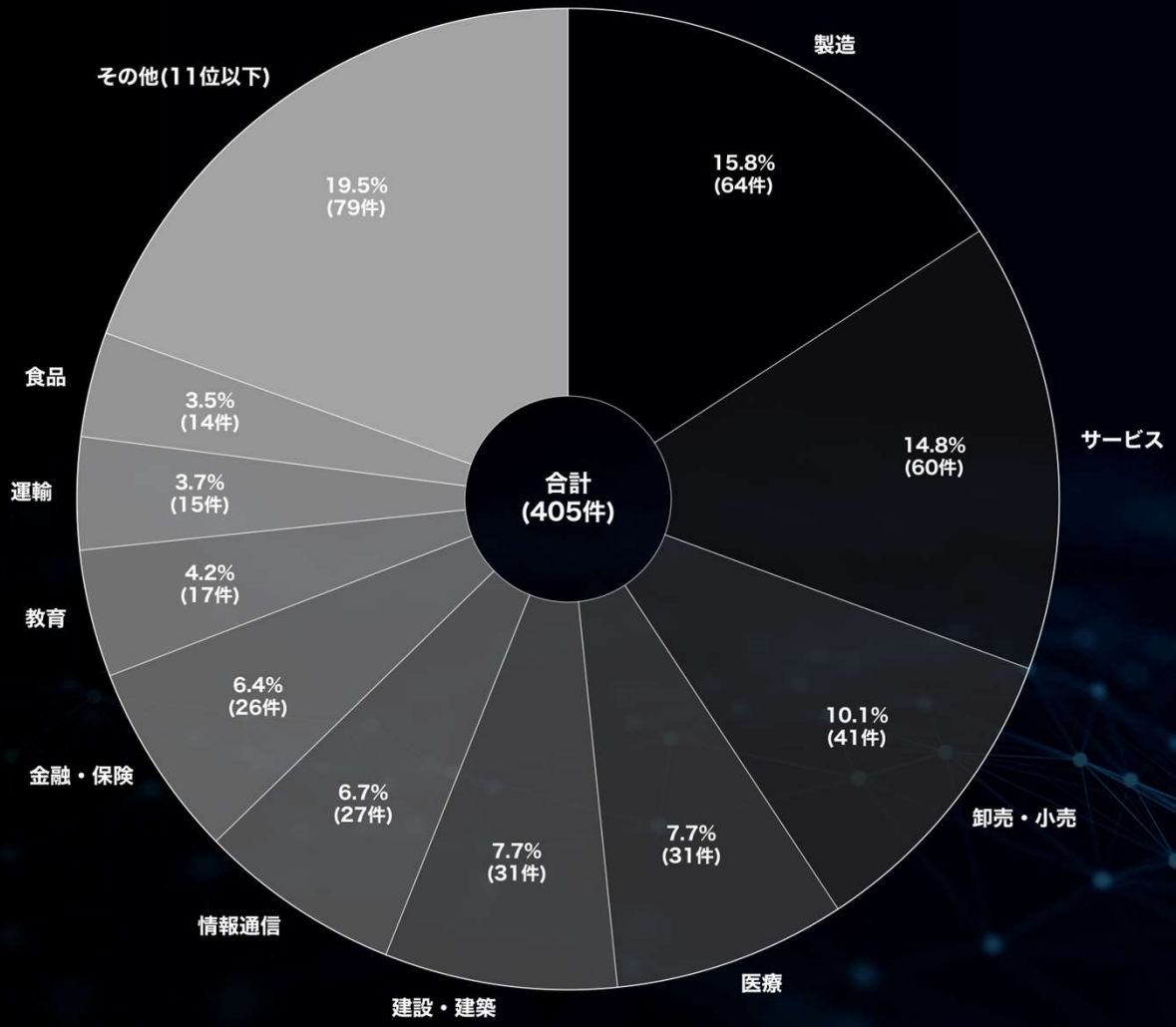
月別内訳 業種 TOP10（全世界）
（2024年 8 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

業種	件数	割合(%)	前月比(件数)
製造	64	15.8	- 5
サービス	60	14.8	± 0
卸売・小売	41	10.1	+ 22
医療	31	7.7	- 6
建設・建築	31	7.7	+ 4
情報通信	27	6.7	- 6
金融・保険	26	6.4	+ 16
教育	17	4.2	- 5
運輸	15	3.7	+ 5
食品	14	3.5	± 0

▼ランサムウェア攻撃を受けた組織の業種割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

月別内訳 業種 TOP10（全世界）

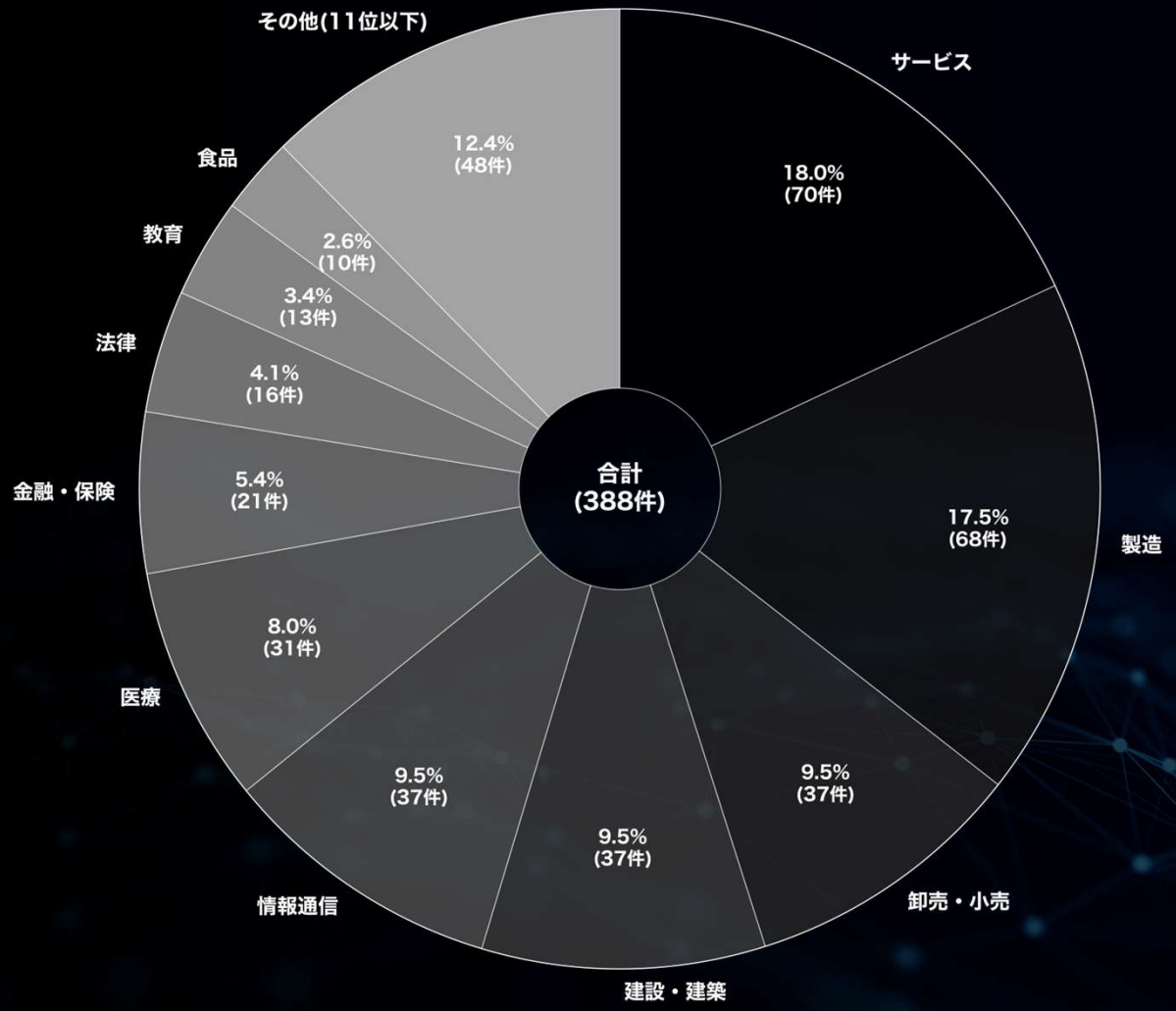
（2024年 9 月）

Know your enemy. Defense leadership.

※件数順に降順／同件数のものが含まれる場合は名前順でTOP10までを記載

業種	件数	割合(%)	前月比(件数)
サービス	70	18.0	+ 10
製造	68	17.5	+ 4
卸売・小売	37	9.5	- 4
建設・建築	37	9.5	+ 6
情報通信	37	9.5	+ 10
医療	31	8.0	± 0
金融・保険	21	5.4	- 5
法律	16	4.1	+ 4
教育	13	3.4	- 4
食品	10	2.6	- 4

▼ランサムウェア攻撃を受けた組織の業種割合
（リークサイトの掲載数による比較）



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

被害数の推移に関する統計
（全世界及び国内）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

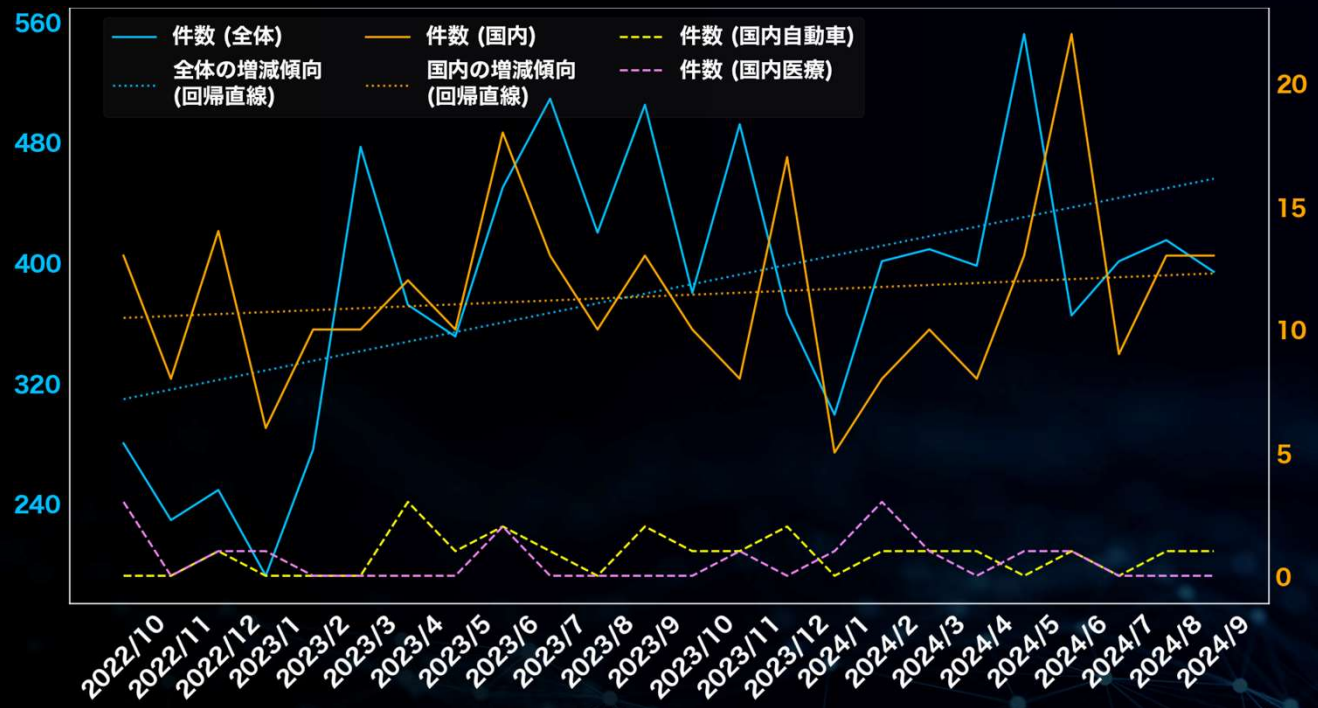
被害数の推移（全世界及び国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

※件数には公表や報道から判明した数も含む

期間	件数（全体）	件数（国内）	件数（国内自動車）	件数（国内医療）
2022/10	280	13	0	3
2022/11	229	8	0	0
2022/12	249	14	1	1
2023/1	192	6	0	1
2023/2	276	10	0	0
2023/3	477	10	0	0
2023/4	372	12	3	0
2023/5	351	10	1	0
2023/6	450	18	2	2
2023/7	509	13	1	0
2023/8	420	10	0	0
2023/9	505	13	2	0
2023/10	380	10	1	0
2023/11	492	8	1	1
2023/12	366	17	2	0
2024/1	299	5	0	1
2024/2	401	8	1	3
2024/3	409	10	1	1
2024/4	398	8	1	0
2024/5	552	13	0	1
2024/6	365	22	1	1
2024/7	401	9	0	0
2024/8	415	13	1	0
2024/9	394	13	1	0
合計	9182	273	20	15

▼過去2年間におけるランサムウェア全体の活動推移（全リークサイトの掲載総数の推移）

※全体統計に併せ、よく注目されがちな国内の２業種をピックアップして掲載している。



（※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

資本金別 月別統計
（国内）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

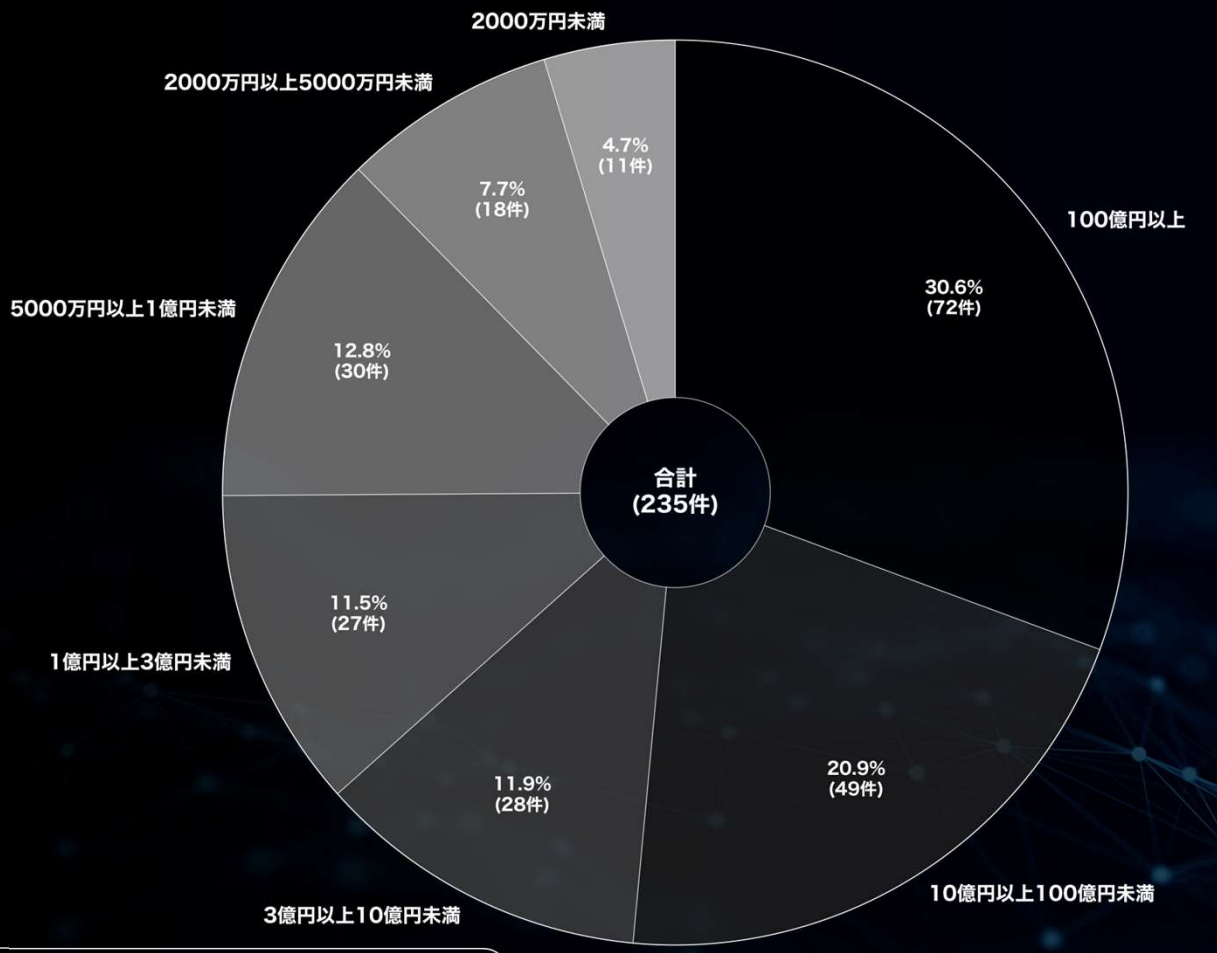
月別内訳 資本金別（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

Know your enemy. Defense leadership.

※資本金順に降順　／　資本金情報を公表していない一部の被害組織は除外

資本金	件数	割合(%)
100億円以上	72	30.6
10億円以上100億円未満	49	20.9
3億円以上10億円未満	28	11.9
1億円以上3億円未満	27	11.5
5000万円以上1億円未満	30	12.8
2000万円以上5000万円未満	18	7.7
2000万円未満	11	4.7

▼ランサムウェア攻撃を受けた日本関連組織の規模（資本金）



▼このうち中小企業に該当する割合

・3億円未満が該当するとした場合：36.7%
・10億円未満が該当するとした場合：48.6%

（※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

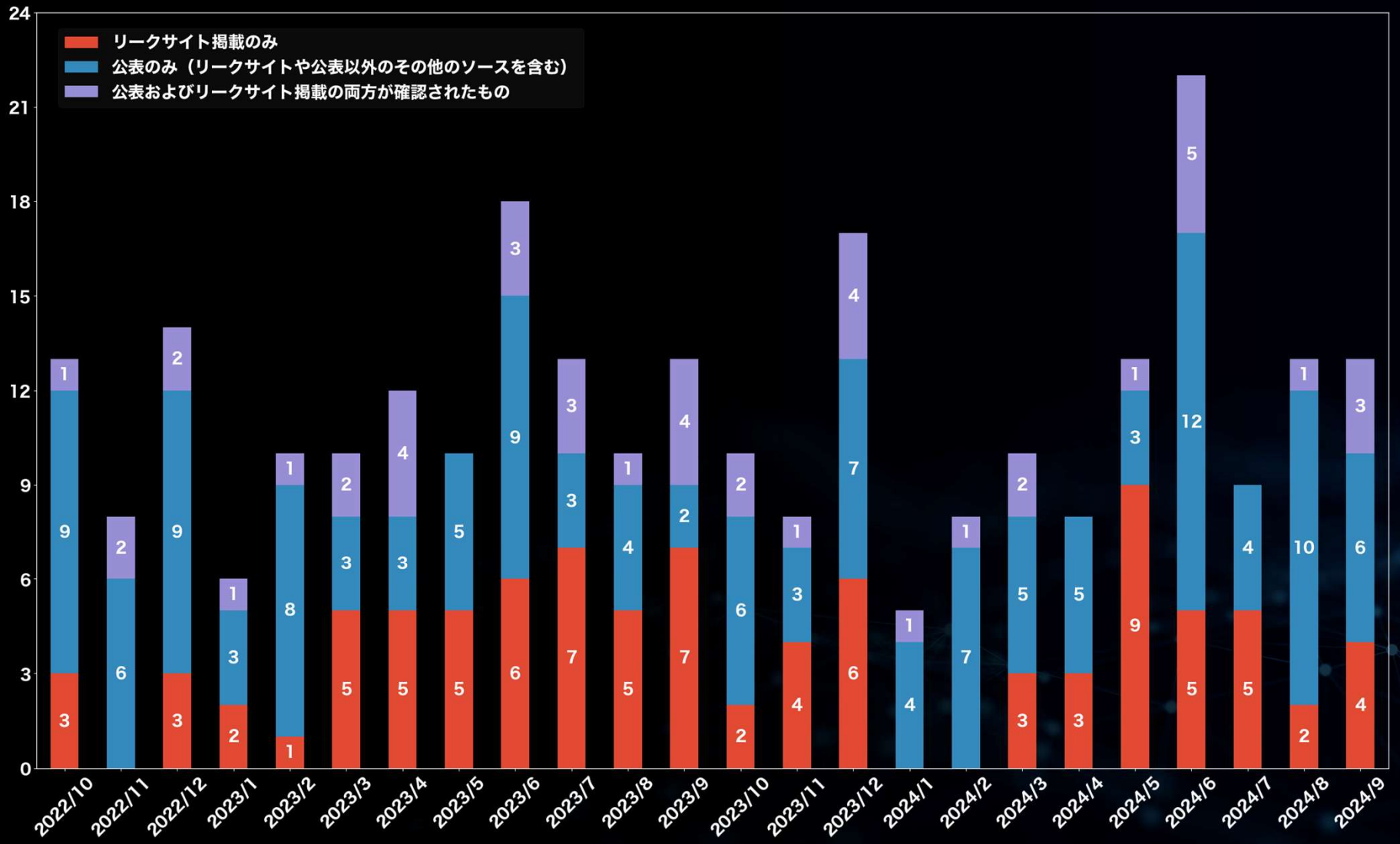
公表と暴露に関する統計
（国内）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公表割合 月別内訳（国内）

（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

▼ランサムウェア攻撃における公表数と掲載数の分析



（※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公となった国内被害組織 概要一覧

2024

9

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公となった国内被害組織概要一覧（国内）
（過去1年間／2023年10月～2024年9月）

※（Unknown）の表記は攻撃グループ名が不明または公表されていないケースを表す。
※（海外拠点）の表記は公表等により海外拠点であると判明した被害組織を表す。

被害月	攻撃グループ	業種概要
2023/10	NoEscape	自動車部品メーカー
2023/10	PLAY	眼鏡メーカー
2023/10	AlphV (BlackCat)	大手専門商社
2023/10	Ransomed.vc	インターネットプロバイダー
2023/10	(Unknown)	大手衣類販売会社
2023/10	(Unknown)	電子部品サービス会社
2023/10	(Unknown)	農業支援会社
2023/10	(Unknown)	国立大学
2023/10	(Unknown)	制御機器メーカー
2023/10	(Unknown)	小売店経営会社
2023/11	LockBit	自転車部品メーカー
2023/11	(Unknown)	耐火製品メーカー
2023/11	AlphV (BlackCat)	畜産機器メーカー
2023/11	AlphV (BlackCat)	大手電子部品メーカー
2023/11	(Unknown)	公立病院
2023/11	Hunters International	大手機械部品メーカー
2023/11	Medusa	金融サービス会社(海外拠点)
2023/11	INC Ransom	大手輸送用機器メーカー(海外拠点)
2023/12	LockBit	エネルギーサービス運営管理会社
2023/12	AKIRA	大手自動車メーカー(海外拠点)
2023/12	(Unknown)	大手出版社
2023/12	PLAY	産業用品メーカー(海外拠点)
2023/12	KNIGHT	プラスチック加工会社
2023/12	(Unknown)	IoTサービス会社
2023/12	(Unknown)	地域事業
2023/12	LockBit	社会福祉法人
2023/12	(Unknown)	レジャー用品販売
2023/12	(Unknown)	一般社団法人
2023/12	(Unknown)	システムコンサルティング会社
2023/12	BlackBasta	大手ガラス製品メーカー(海外拠点)
2023/12	(Unknown)	地方新聞社
2023/12	RA GROUP	自動車部品メーカー(海外拠点)
2023/12	DragonForce	大手食品メーカー(海外拠点)
2023/12	LockBit	大手服飾メーカー
2023/12	AlphV (BlackCat)	統合型リゾート施設(海外拠点)
2024/1	(Unknown)	国立研究開発法人
2024/1	LockBit	包装用品メーカー
2024/1	(Unknown)	漁網総合メーカー
2024/1	LockBit	公益財団法人
2024/1	(Unknown)	建設機材サービス
2024/2	(Unknown)	医療関連製品卸売業
2024/2	(Unknown)	ITサービス会社
2024/2	(Unknown)	医療検査機関
2024/2	LockBit	自動車部品メーカー
2024/2	LockBit	化学メーカー
2024/2	(Unknown)	総合商店運営
2024/2	(Unknown)	物流サービス会社
2024/2	(Unknown)	医療機関
2024/3	AlphV (BlackCat)	大手建設会社
2024/3	Medusa	大手電機メーカー(海外拠点)
2024/3	(Unknown)	放送事業会社
2024/3	(Unknown)	情報システムサービス会社
2024/3	(Unknown)	システム開発会社
2024/3	LockBit	合成繊維製造会社
2024/3	LockBit	合成繊維製造会社
2024/3	8BASE	自動車部品メーカー(海外拠点)
2024/3	(Unknown)	建設関連事業会社
2024/3	Hunters International	医療機器メーカー
2024/4	(Unknown)	不動産会社
2024/4	8BASE	電子部品メーカー
2024/4	STORMOUS	大手電機メーカー(海外拠点)
2024/4	Hunters International	大手自動車メーカー(海外拠点)
2024/4	(Unknown)	繊維製品サプライヤー
2024/4	(Unknown)	ボルトメーカー
2024/4	LockBit	アクセサリーパーツメーカー
2024/4	(Unknown)	電子機器サプライヤー
2024/5	LockBit	製紙会社(海外拠点)
2024/5	Hunters International	音響関連機器メーカー(海外拠点)
2024/5	CL0P (CLOP)	大手文房具メーカー(海外拠点)
2024/5	(Unknown)	化学製品メーカー
2024/5	Ransomhub	ソフトウェア企業
2024/5	RansomHouse	建築部品メーカー
2024/5	(Unknown)	地方独立行政法人
2024/5	(Unknown)	不動産管理会社
2024/5	LockBit	ITサービス会社(海外拠点)
2024/5	8BASE	協同組合
2024/5	8BASE	OAサプライ用品メーカー
2024/5	8BASE	農業機械販売会社
2024/5	8BASE	税理士法人
2024/6	(Unknown)	電子機器メーカー
2024/6	Phobos	総合ITサービス企業
2024/6	8BASE	電動機メーカー(海外拠点)

（※本ページの表の情報は、日本にフォーカスする関係上、リークサイトに掲載された情報に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した情報も含む）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公となった国内被害組織概要一覧（国内）
（過去1年間／2023年10月～2024年9月）

※（Unknown）の表記は攻撃グループ名が不明または公表されていないケースを表す。
※（海外拠点）の表記は公表等により海外拠点であると判明した被害組織を表す。

被害月	攻撃グループ	業種概要
2024/6	8BASE	ITサービス会社
2024/6	(Unknown)	製薬会社
2024/6	AKIRA	大手電機メーカー(海外拠点)
2024/6	(Unknown)	機械部品メーカー
2024/6	(Unknown)	化学メーカー(海外拠点)
2024/6	(Unknown)	総合会計・コンサルティンググループ
2024/6	BlackSuit	大手出版社
2024/6	(Unknown)	通信機器販売業者
2024/6	CACTUS	アパレルメーカー
2024/6	INC Ransom	工業機械メーカー(海外拠点)
2024/6	(Unknown)	仏具メーカー
2024/6	(Unknown)	建設コンサルタント会社
2024/6	CACTUS	内装材メーカー(海外拠点)
2024/6	8BASE	総合インフラ施工会社
2024/6	8BASE	総合建設メーカー
2024/6	LockBit	通信機器メーカー
2024/6	(Unknown)	食品メーカー
2024/6	(Unknown)	総合エンジニアリング会社
2024/6	(Unknown)	建設コンサルタント会社
2024/7	Ransomhub	大手システムインテグレーター(海外拠点)
2024/7	(Unknown)	電子機器メーカー(海外拠点)
2024/7	Lockbit	レンタルサービス会社
2024/7	(Unknown)	印刷サービス会社
2024/7	(Unknown)	大手総合ディスプレイ企業
2024/7	Hunters International	光学レンズメーカー
2024/7	Ransomhub	大手建設会社
2024/7	MEOW	空調機器メーカー

被害月	攻撃グループ	業種概要
2024/7	CACTUS	電子部品メーカー(海外拠点)
2024/8	(Unknown)	介護サービスプロバイダー
2024/8	Everest	精密機器メーカー(海外拠点)
2024/8	(Unknown)	システムインテグレーター
2024/8	(Unknown)	ペット用品メーカー
2024/8	(Unknown)	ヘルスケア用品メーカー
2024/8	(Unknown)	化学製品商社
2024/8	(Unknown)	海運技術ソリューションプロバイダー
2024/8	(Unknown)	学校法人
2024/8	(Unknown)	公益財団法人
2024/8	(Unknown)	保険サービスプロバイダー
2024/8	(Unknown)	電子機器メーカー
2024/8	Everest	大手化学メーカー
2024/8	RansomHub	大手自動車メーカー(海外拠点)
2024/9	RansomHub	アミューズメント機器メーカー
2024/9	Cicada3301	化学メーカー
2024/9	RansomHub	大手輸送用機器メーカー(海外拠点)
2024/9	(Unknown)	情報通信サービス会社
2024/9	(Unknown)	物流サービス会社
2024/9	(Unknown)	物流サービス会社
2024/9	(Unknown)	包装資材製造メーカー
2024/9	Brain Cipher	大手商社(海外拠点)
2024/9	(Unknown)	食品輸入商社
2024/9	RansomHub	産業用機器メーカー
2024/9	RansomHub	産業ソリューションプロバイダー
2024/9	(Unknown)	保育サービスプロバイダー
2024/9	Medusa	情報通信サービス会社

（※本ページの表の情報は、日本にフォーカスする関係上、リークサイトに掲載された情報に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した情報も含む）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公となった国内被害組織における拠点割合（国内）

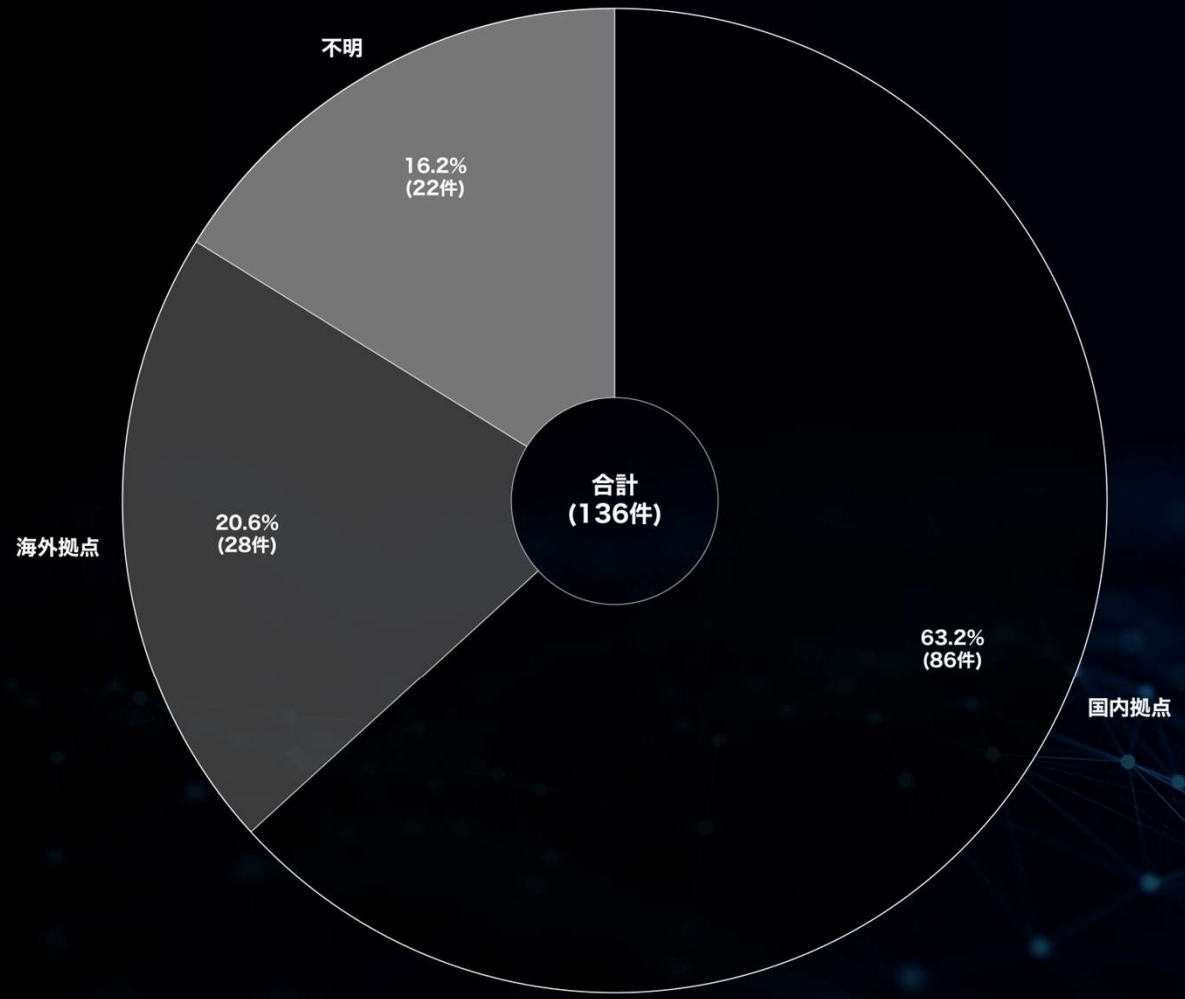
（過去1年間／2023年10月～2024年9月）

（※左下の補足記載のとおり、リークサイトへの掲載や公表から確認ができた被害組織に限定し算出された値である事にあらためて注意）

※
「国内拠点」：公表等により、国内拠点における被害事案と判断されるケース数
「海外拠点」：公表等により、海外拠点（支社／関係会社）における被害事案と判断されるケース数
「不明」：上記以外、被害拠点の地域的情報が得られなかったケース数

拠点	件数	割合(%)
国内拠点	86	63.2
海外拠点	28	20.6
不明	22	16.2

▼ランサムウェア攻撃を受けた日本関連組織の拠点別割合



（※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

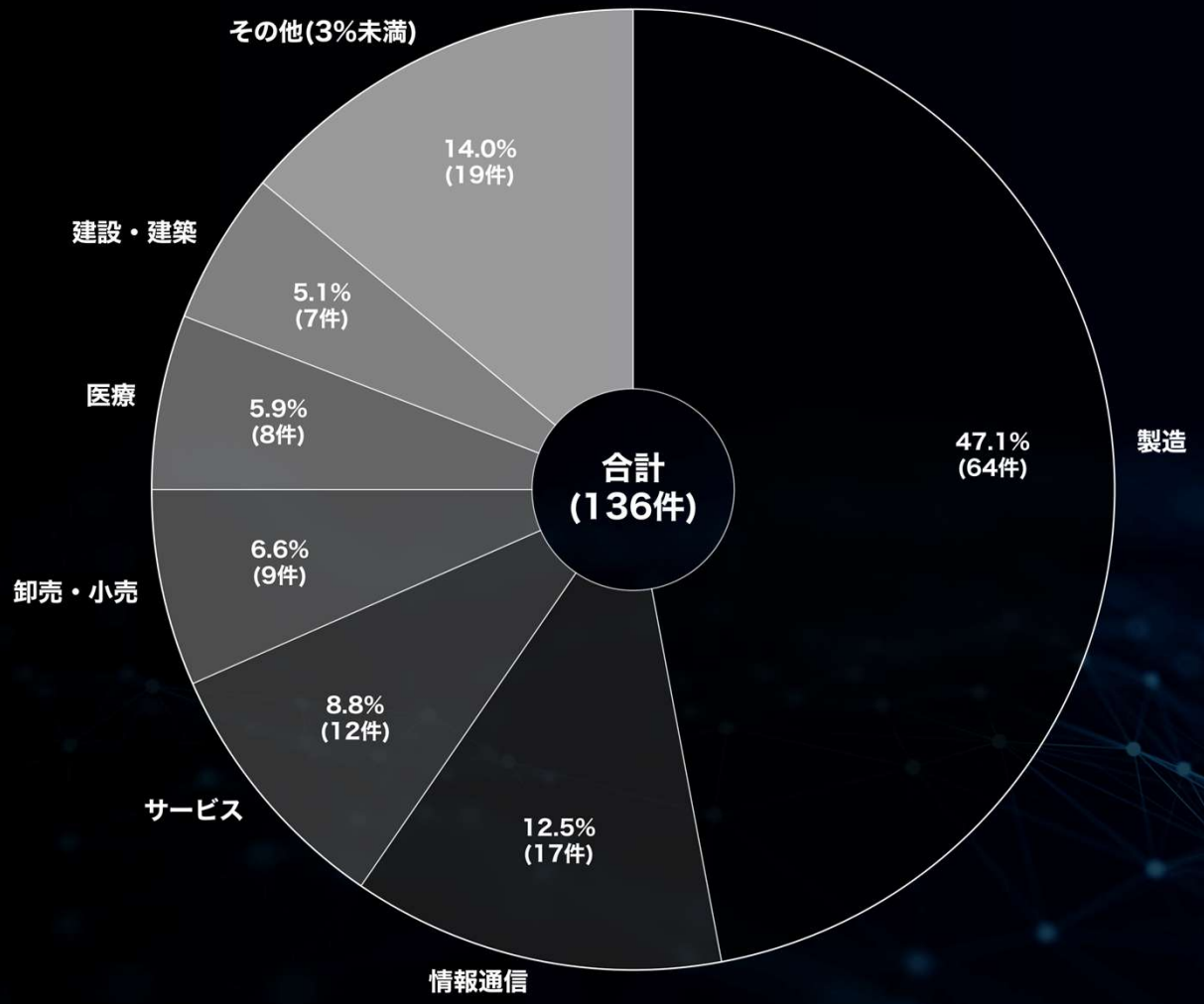
※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

公となった国内被害組織における業種割合（国内）
（過去1年間／2023年10月～2024年9月）

Know your enemy. Defense leadership.

業種	件数	割合(%)
製造	64	47.1%
情報通信	17	12.5%
サービス	12	8.8%
卸売・小売	9	6.6%
医療	8	5.9%
建設・建築	7	5.1%
その他(3%未満)	19	14.0%

▼ランサムウェア攻撃を受けた日本関連組織の業種別割合



（※本ページの表／グラフの各値は、日本にフォーカスする関係上、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

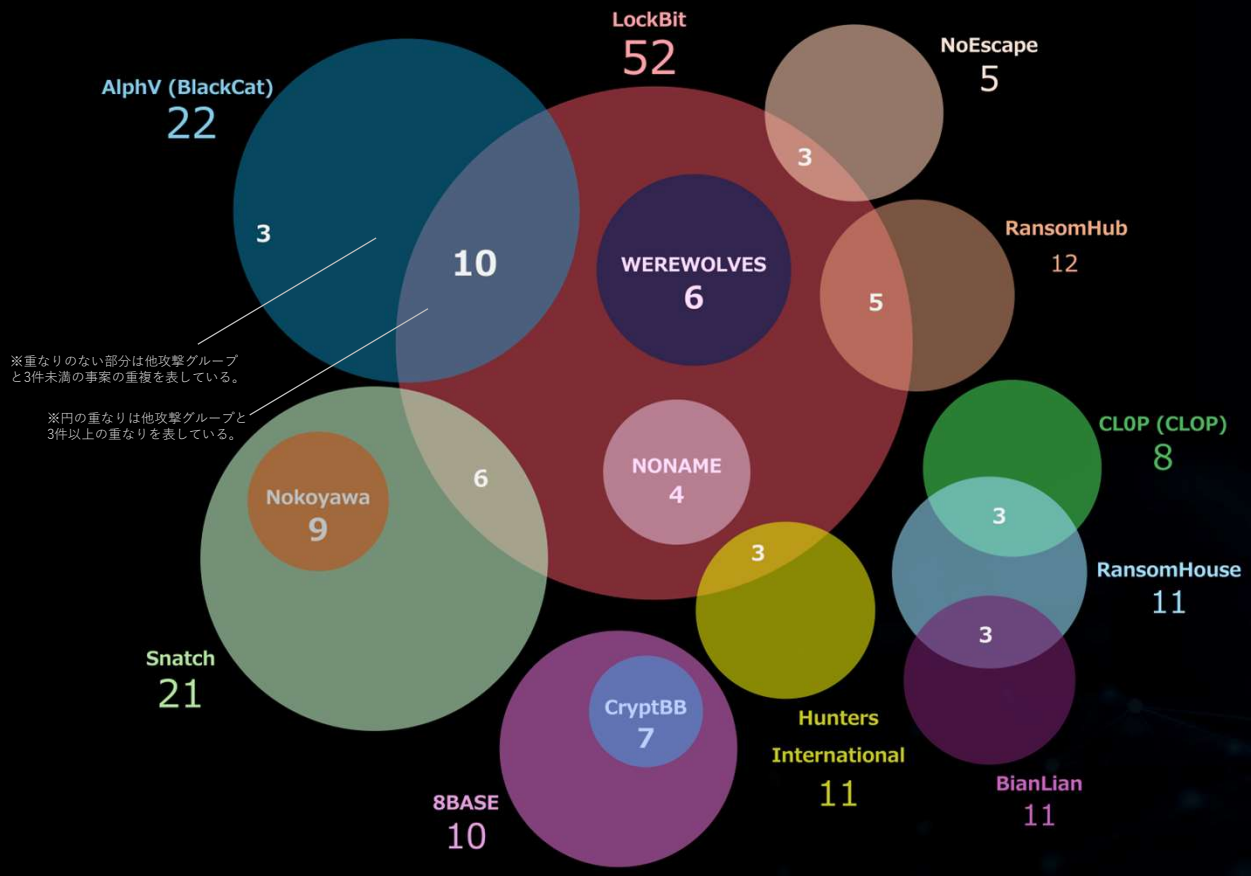
多重被害に関する分析

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

繰り返し暴露された事案数の集計と攻撃グループ間の関係性（全世界）

（過去2年間／2022年10月～2024年9月）（累計131件）

※多重被害に遭った組織数の累計



※異なる攻撃グループによるリークサイトへの掲載件数を元に算出

ランサムウェア攻撃の被害の中には、データを盗まれたのちにリークサイトで暴露され、さらに異なる攻撃グループのリークサイトなどから二度三度と繰り返し暴露されるケースがある。
つまり言い換えると、ランサムウェア攻撃の被害組織の中には、複数回にわたってリークサイトに情報が掲載される「多重被害」に遭う組織が存在する。

近年の有名な事例としては、AlphV (BlackCat)のアフィリエイトが被害組織のデータを他の攻撃グループに持ち込んだことで、その被害組織が異なる攻撃グループから連続して脅迫されてしまったというケースが挙げられる。これは攻撃グループの内部で起きた報酬支払いに関する内輪揉めが原因であるが、多重被害の原因は多岐にわたる。

例えば
・ 被害後の対策不足による再侵入
・ 攻撃グループ間の連携によるデータの横流し
・ 攻撃グループによる他グループのリークサイトやハッカーフォーラムからのデータ盗用
・ 攻撃グループメンバーやアフィリエイトによるデータの持ち出し
などが理由の一部として挙げられる。

一度盗まれたデータの流用を完全に防ぐことは困難だが、複数回の侵入による多重被害は、インシデント発生時の適切な対応とその後の対策により、防御の可能性を大幅に高めることができる。
ランサムウェア被害発生を想定し、有事の際に冷静な対応ができるよう、対策のための情報の一つとして多重被害の実態を把握しておくことも重要である。

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

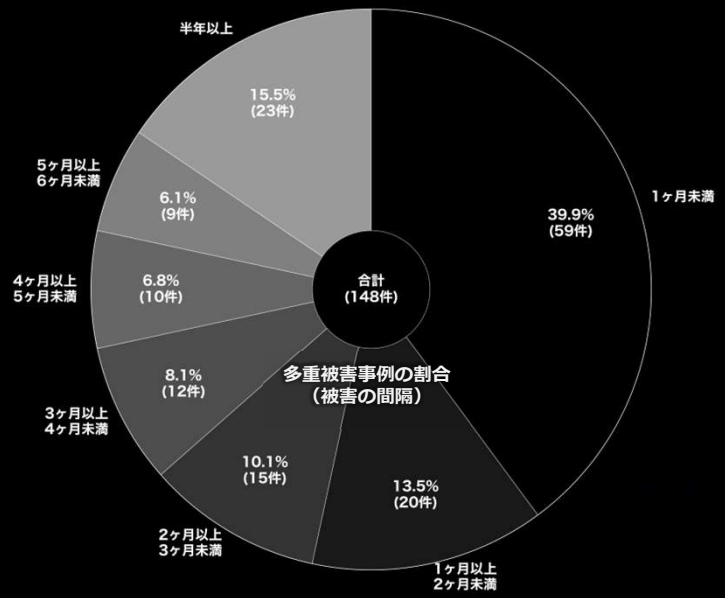
多重被害に遭った被害組織の傾向と分析（全世界）

（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

※多重被害：一度ランサムウェア攻撃の被害を受けた組織が異なる時期に異なる攻撃グループのリークサイトに再び掲載されるケース

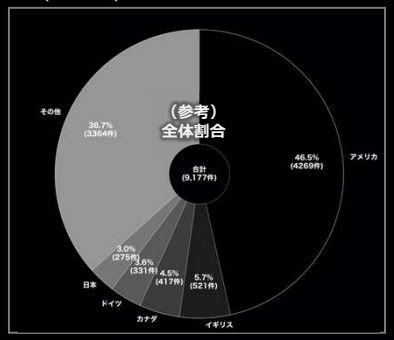
▼被害の間隔

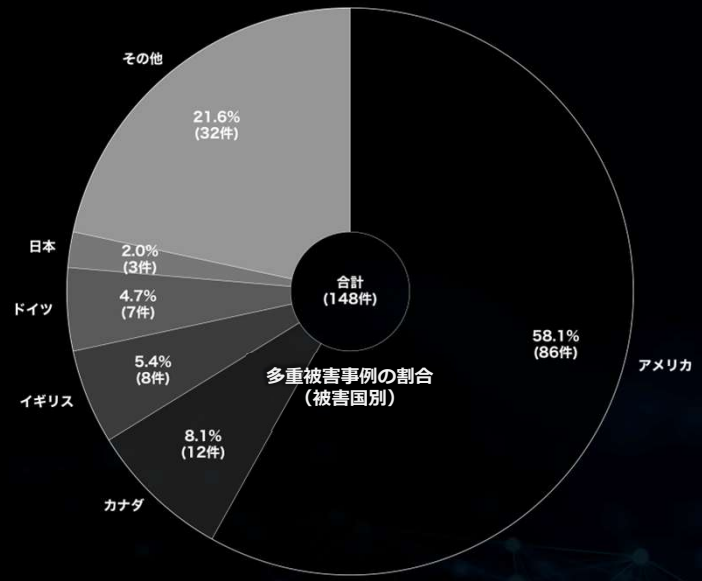
（一度目の被害から二度目の被害までの間隔）



▼被害国別

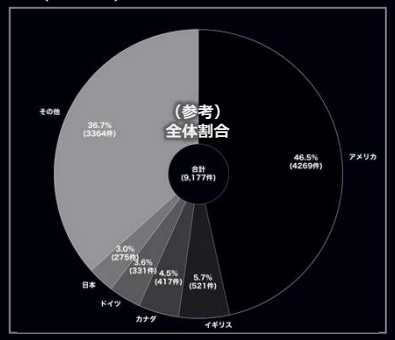
(参考比較) 同期間の全データにおける割合

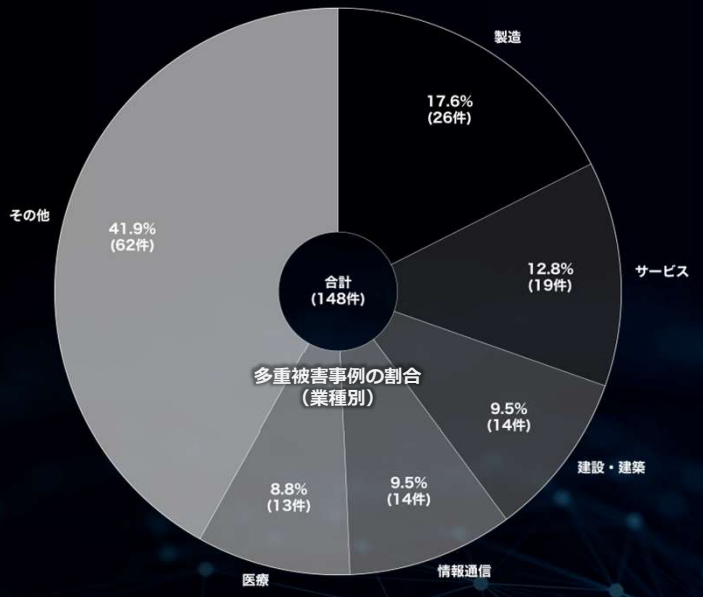




▼業種別

(参考比較) 同期間の全データにおける割合





▶多重被害に遭った組織数の累計：148件（全体9186件中）

※異なる攻撃グループによるリークサイトへの掲載件数を元に算出

全体母数からの割合は少ないものの、一度ランサムウェア攻撃を受けた被害組織は、異なる時期に異なる攻撃グループによって再びリークサイトへ掲載される被害を繰り返す場合があり、中には３回以上被害に遭うケースもある。これは事後対応が不十分で再び侵入されるケースや、流出した暴露データが裏で共有・拡散され繰り返し脅されるケースなどの背景があると考えられる。
被害国や業種の観点ではほぼ全体割合の縮図となっているものの、最も注目すべきは繰り返される「被害の間隔」であり、実に50%以上が一度目の掲載から２ヶ月以内に再び発生していることが判明した。これら多重被害の事例には日本関連の組織も含まれており、一度侵入されデータ窃取されれば、いかなる組織でも多重被害に遭う可能性がある事を示す。
こうした被害を防ぐためには、日頃からの対策に加え万が一ランサムウェアの被害に遭っても身代金を支払わない（脅せば支払う組織であると認知されてしまう）ことや、繰り返しの侵入を防ぐために侵入経路の徹底的な洗い出し等の事後対応・再発防止策の実施が不可欠である。

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

2024

9

業種に関する分析

（過去2年間のリークサイト掲載上位10業種）

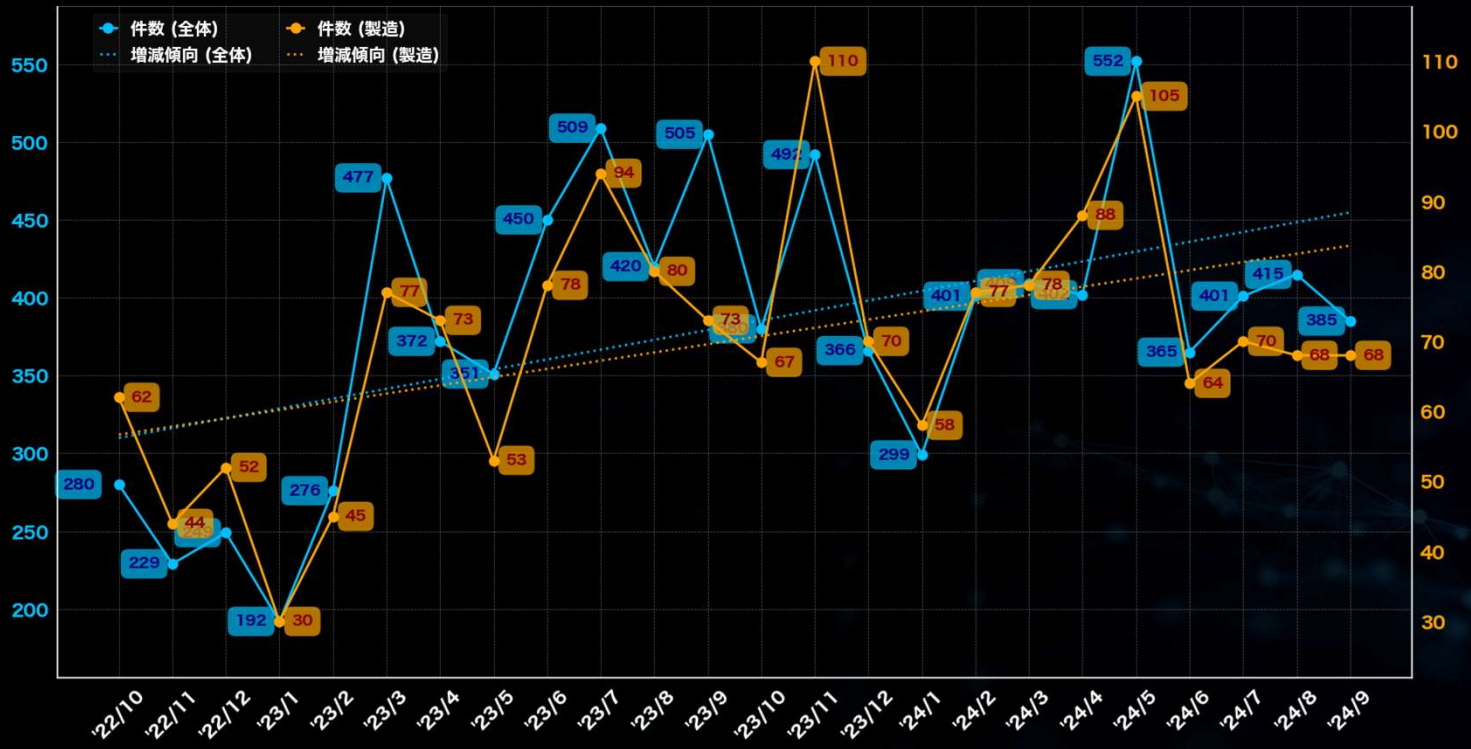
※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

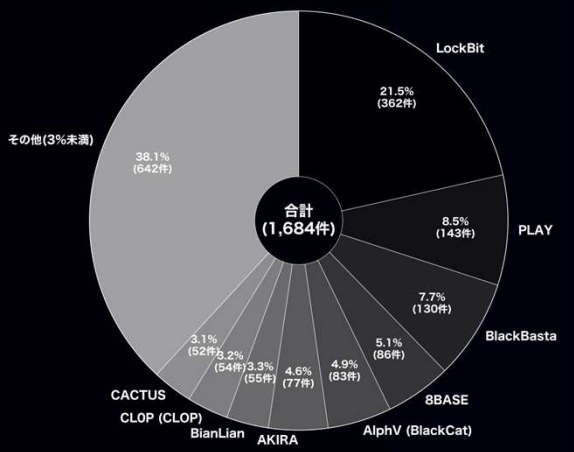
Know your enemy. Defense leadership.

製造

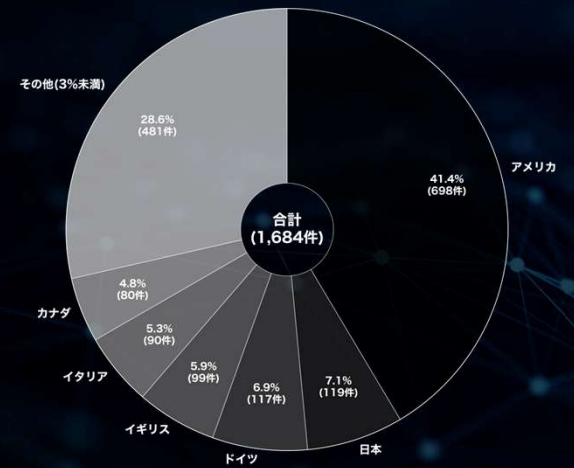
「製造」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2023年11月で、110件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2023年1月で、30件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約41%と最も多く、次いでドイツと日本がそれぞれ約7%と約7%である。攻撃グループについては、少なくとも85のグループが関与しており、特に「LockBit」が362件のリークサイト掲載を実施している。次いで「PLAY」と「BlackBasta」がそれぞれ143件と130件の掲載を行っている。製造関連の件数は全体件数に対して高い割合で推移しており、全体件数を引き上げている。全世界的に被害が多い業種であるが、日本関連組織においても多くの被害が出ている状況や、長期に渡り増加傾向にあることから、今後も国内外問わず被害が増加する可能性がある。



▼攻撃グループ別



▼国別



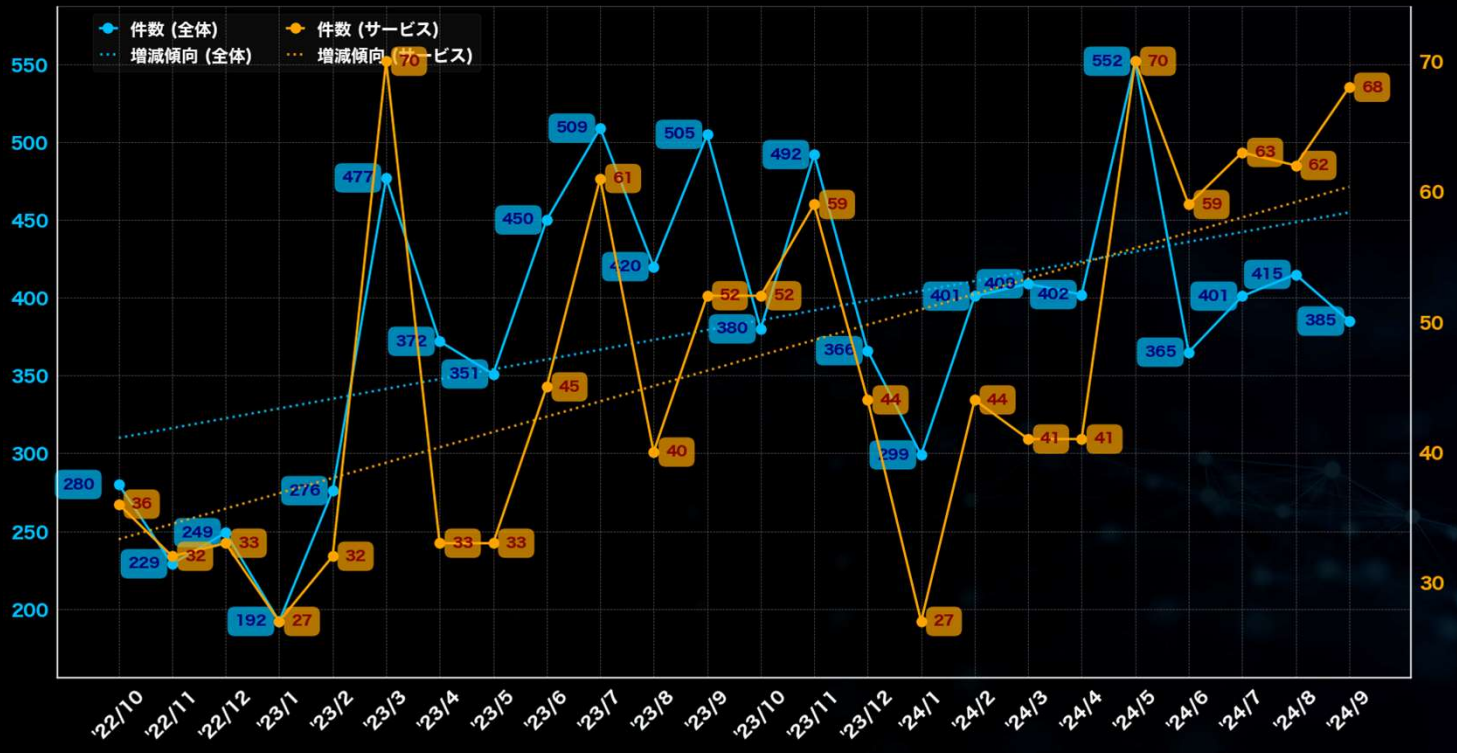
（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

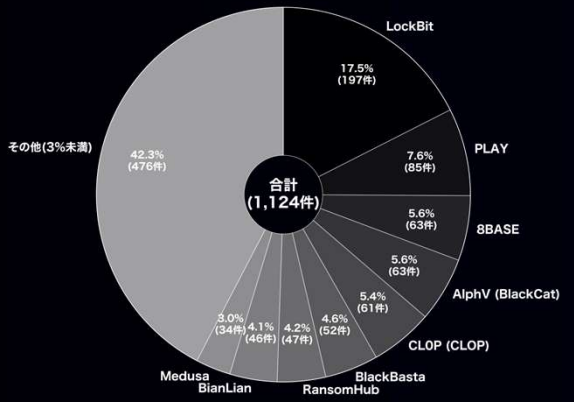
業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

サービス

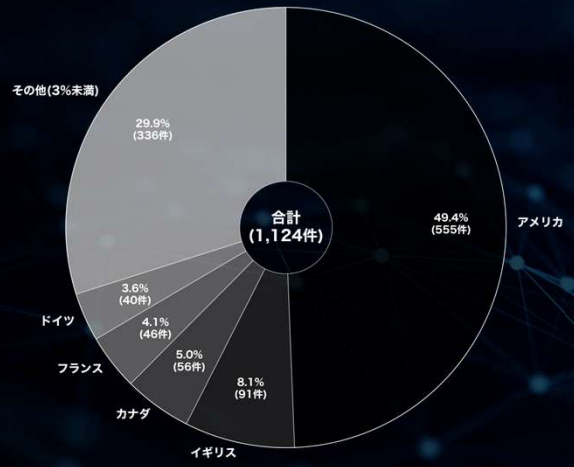
「サービス」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2023年3月および2024年5月で、70件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2023年1月および2024年1月で、27件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約49%と最も多く、次いでイギリスとカナダがそれぞれ約8%と約5%である。攻撃グループについては、少なくとも84のグループが関与しており、特に「LockBit」が197件のリークサイト掲載を実施している。次いで「PLAY」と「8BASE」がそれぞれ85件と63件の掲載を行っている。サービス関連の件数は製造関連と同じく全体件数に対し、高い割合をキープしており、年々その割合は高まっている。



▼攻撃グループ別



▼国別



（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

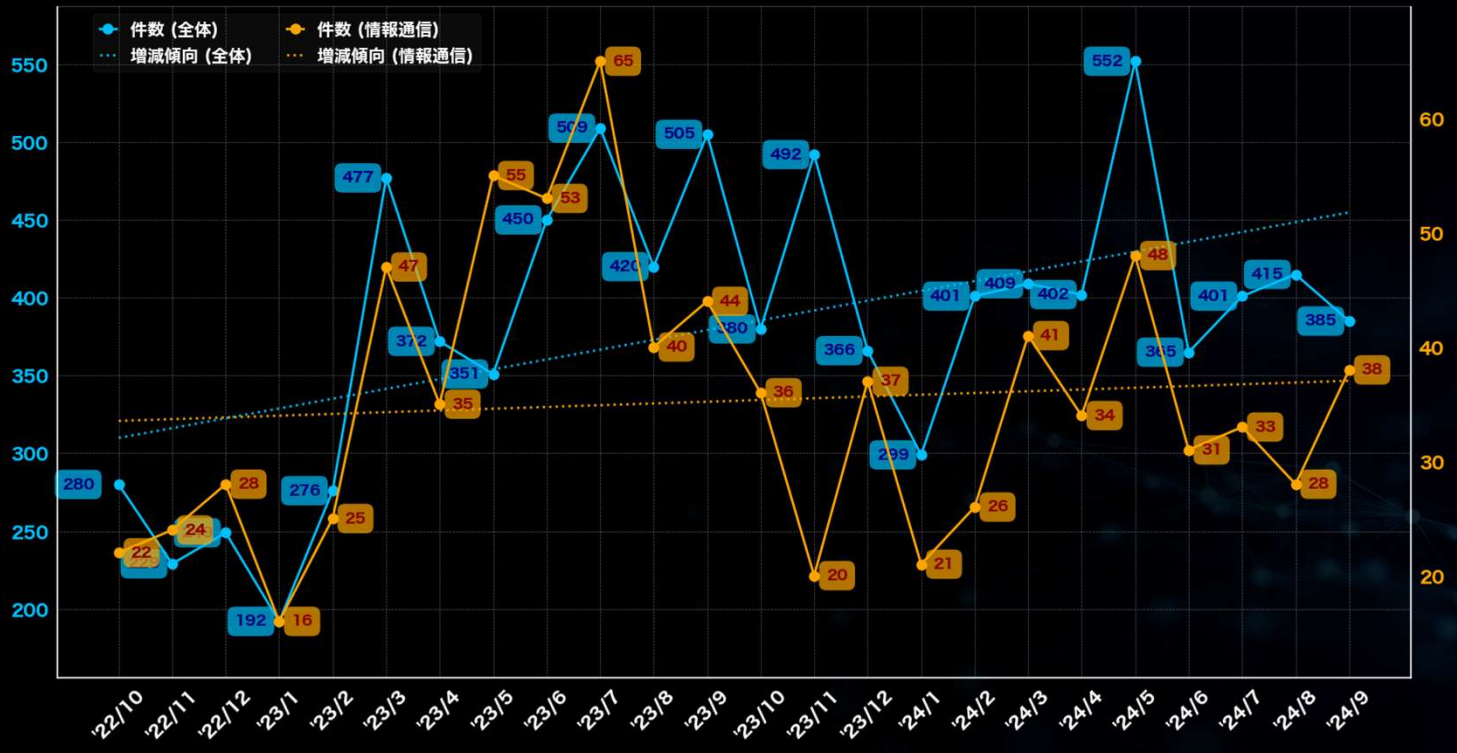
※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

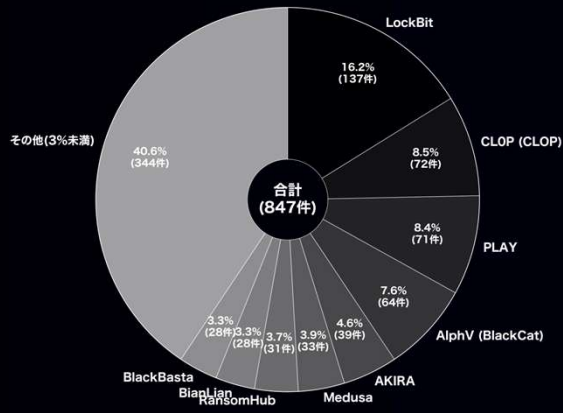
Know your enemy. Defense leadership.

情報通信

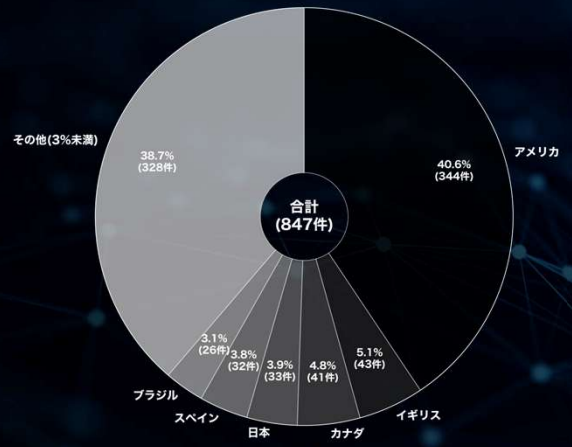
「情報通信」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2023年7月で、65件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2023年1月で、16件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約41%と最も多く、次いでイギリスとカナダがそれぞれ約5%と約5%である。攻撃グループについては、少なくとも80のグループが関与しており、特に「LockBit」が137件のリークサイト掲載を実施している。次いで「CL0P (CLOP)」と「PLAY」がそれぞれ72件と71件の掲載を行っている。情報通信関連の件数は、全体件数と比較してほぼ横ばいで推移している。過去2年間におけるリークサイト掲載件数の上位2種である「製造」、「サービス」と比較すると緩やかではあるが、増加傾向にある。



▼攻撃グループ別



▼国別



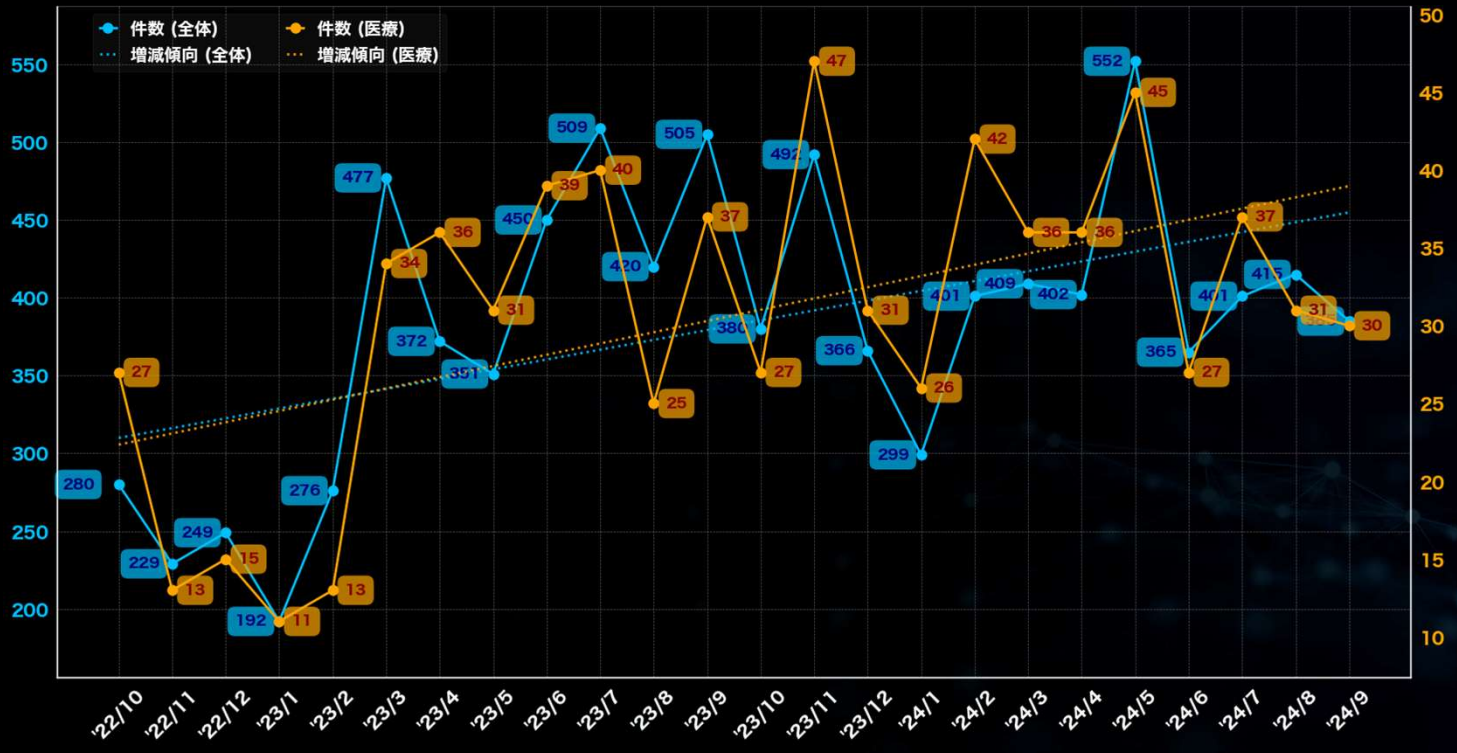
（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

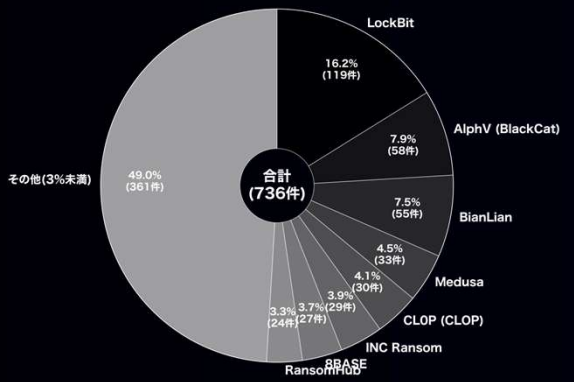
業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

医療

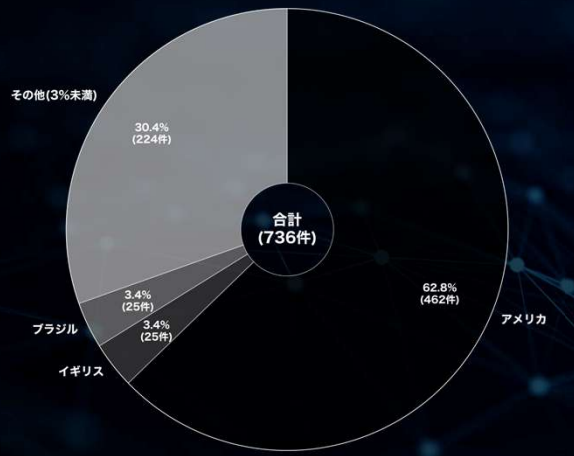
「医療」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2023年11月で、47件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2023年1月で、11件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約63%と最も多く、次いでイギリスとブラジルがそれぞれ約3%である。攻撃グループについては、少なくとも77のグループが関与しており、特に「LockBit」が119件のリークサイト掲載を実施している。次いで「AlphV (BlackCat)」と「BianLian」がそれぞれ58件と55件の掲載を行っている。医療関連の件数は、2023年5月を境目に全体件数を上回る増加率となっている。該当時期以前は総じて被害数の水準が低かったが、それ以降は高い水準が維持されている。この背景として、以前は医療関連組織への攻撃を避ける攻撃グループが目立っていたが、近年は生き残りをかけ業種問わず攻撃が行われる状況に遷移してきた実情が見え隠れする。また、国別に見る傾向としてアメリカにおける被害が非常に高い割合を占めている点が顕著である。



▼攻撃グループ別



▼国別



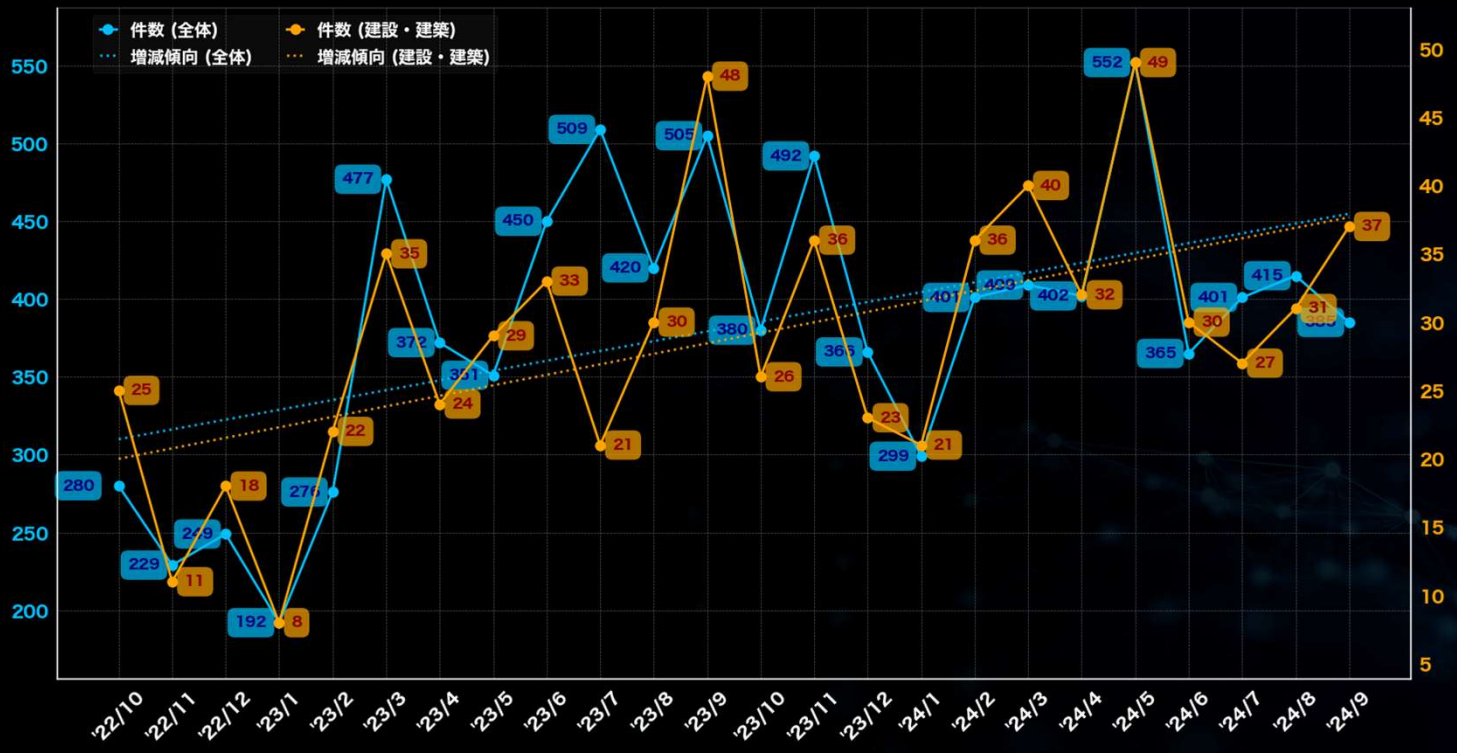
（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

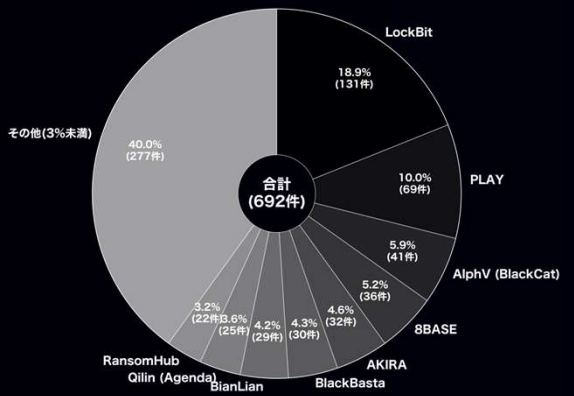
業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

建設・建築

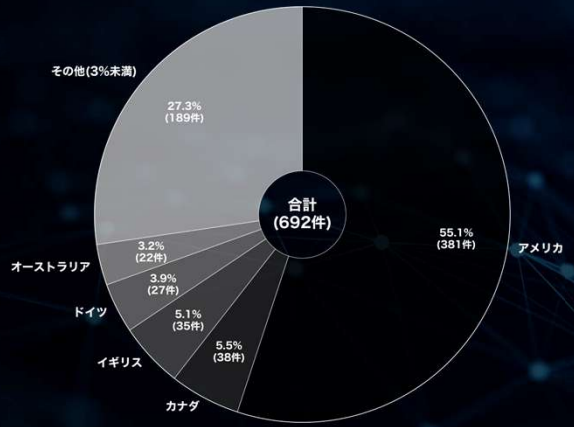
「建設・建築」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2024年5月で、49件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2023年1月で、8件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約55%と最も多く、次いでカナダとイギリスがそれぞれ約5%である。攻撃グループについては、少なくとも72のグループが関与しており、特に「LockBit」が131件のリークサイト掲載を実施している。次いで「PLAY」と「AlphV (BlackCat)」がそれぞれ69件と41件の掲載を行っている。建設・建築関連は、2年前の全体件数に対する割合と比較すると若干緩やかになったものの、いまだに増加傾向にある。製造関連などと比べると件数は少ないものの、全体件数とほぼ同様の推移を見せている。



▼攻撃グループ別



▼国別



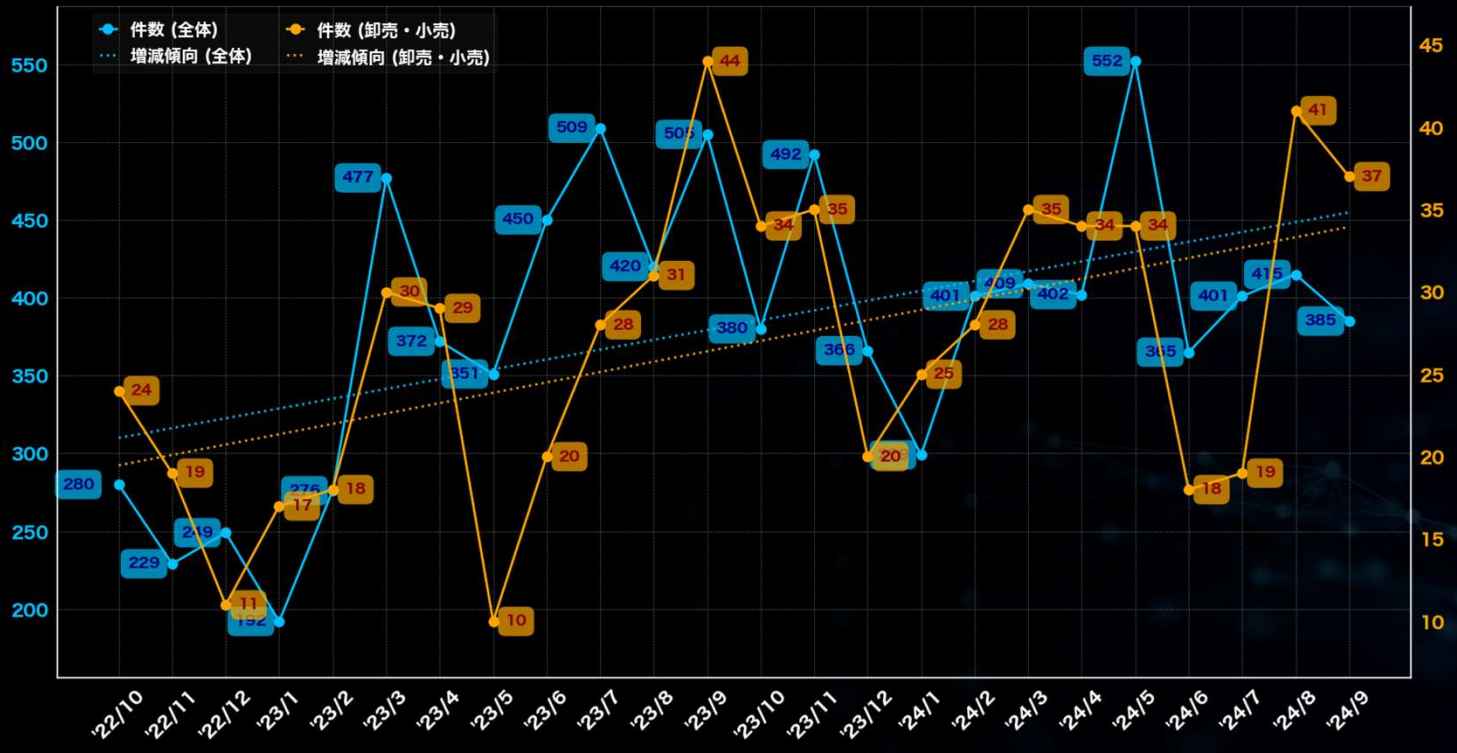
（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

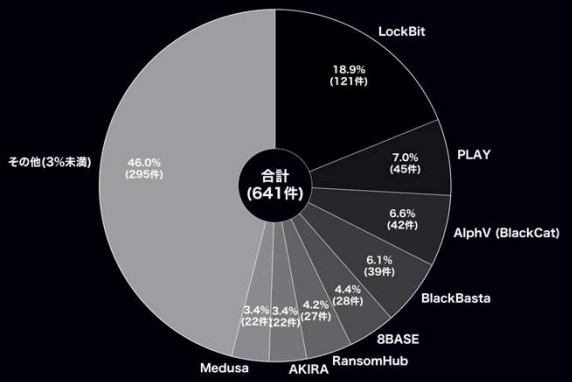
業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

卸売・小売

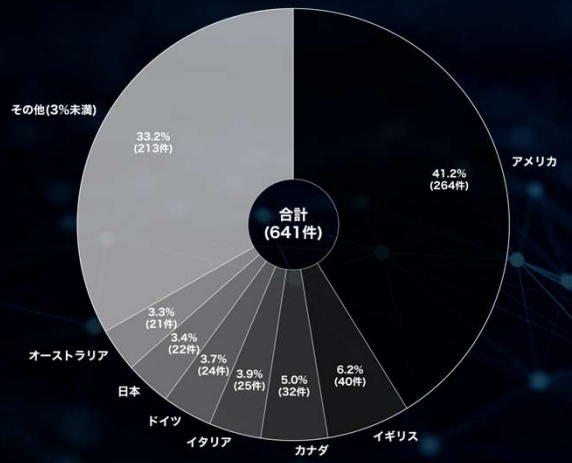
「卸売・小売」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2023年9月で、44件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2023年5月で、10件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約41%と最も多く、次いでイギリスとカナダがそれぞれ約6%と約5%である。攻撃グループについては、少なくとも76のグループが関与しており、特に「LockBit」が121件のリークサイト掲載を実施している。次いで「PLAY」と「AlphV (BlackCat)」がそれぞれ45件と42件の掲載を行っている。卸売・小売関連は大きな増減の波があるものの、過去2年間の推移としては明確な増加傾向がある。また国別の観点では、3%以上を占める国が7カ国と多いことも特徴的で、日本もその中に含まれている。



▼攻撃グループ別



▼国別



（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

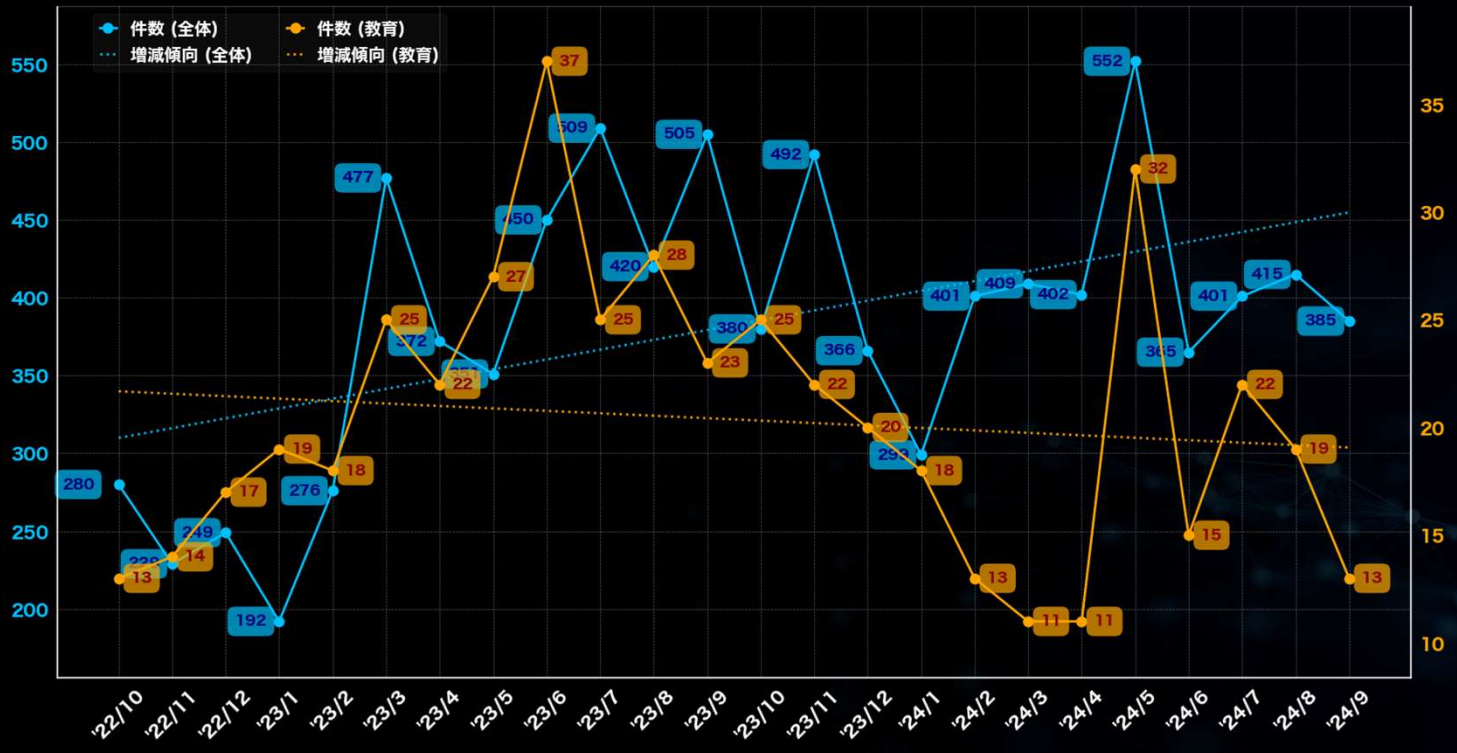
※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

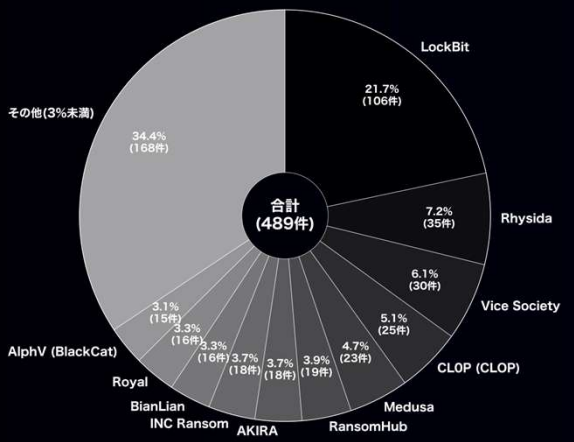
Know your enemy. Defense leadership.

教育

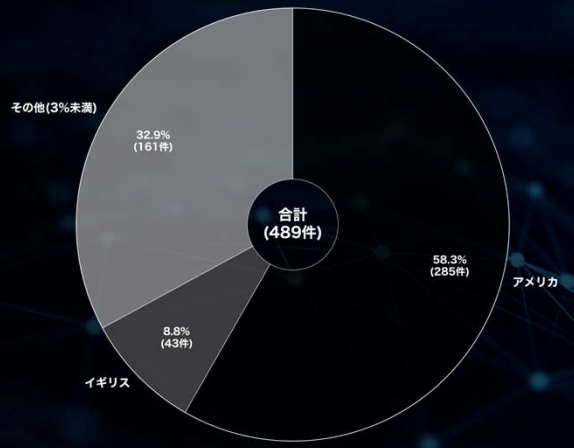
「教育」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2023年6月で、37件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2024年3月と4月で、11件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約58%と最も多く、次いでイギリスが約9%である。攻撃グループについては、少なくとも59のグループが関与しており、特に「LockBit」が106件のリークサイト掲載を実施している。次いで「Rhysida」と「Vice Society」がそれぞれ35件と30件の掲載を行っている。教育業界は、攻撃グループ別で見ると、同業界を主な標的の一つとしたVice Societyや、そのリブランドと見られるRhysidaが上位に現れる点が特徴的である。全体件数と比較すると過去2年間ではほぼ横ばいの推移を見せている。



▼攻撃グループ別



▼国別



（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

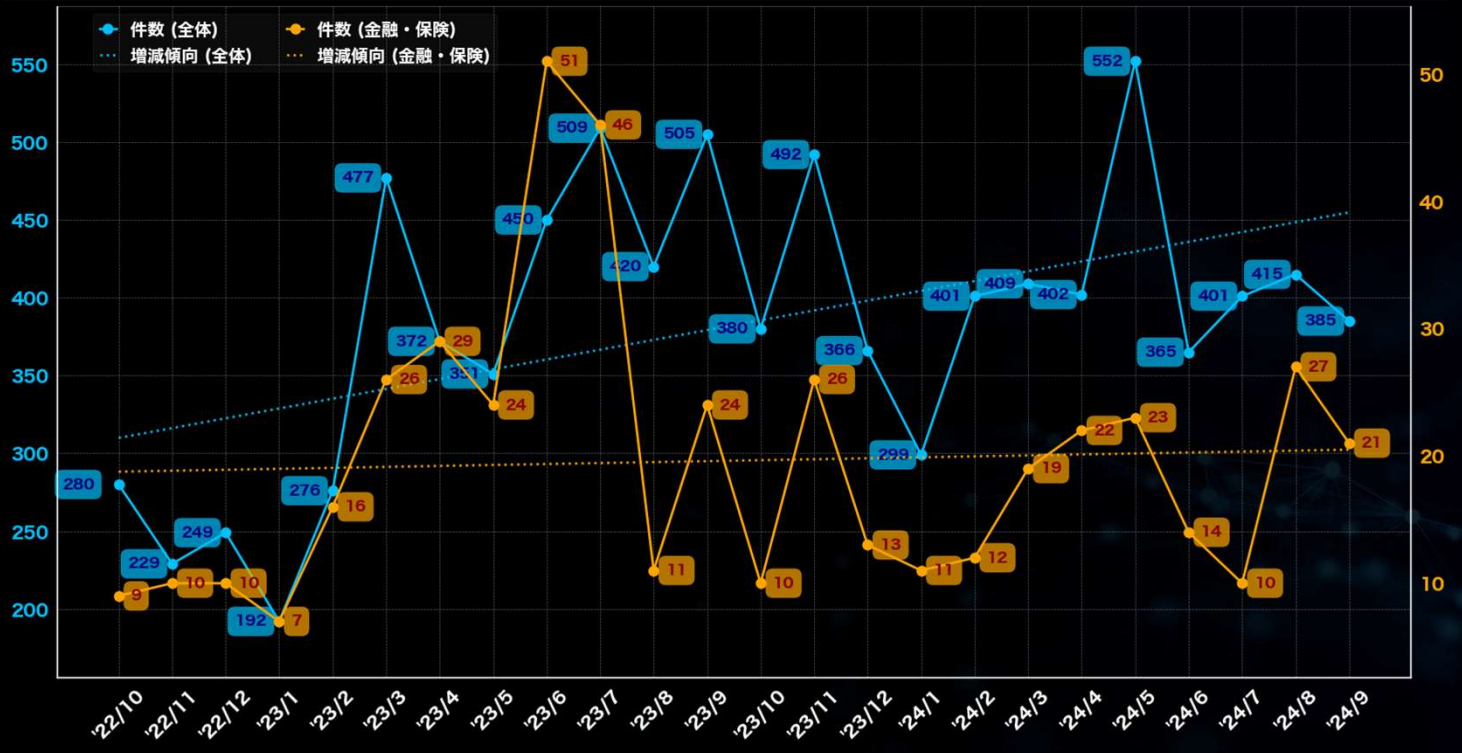
※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

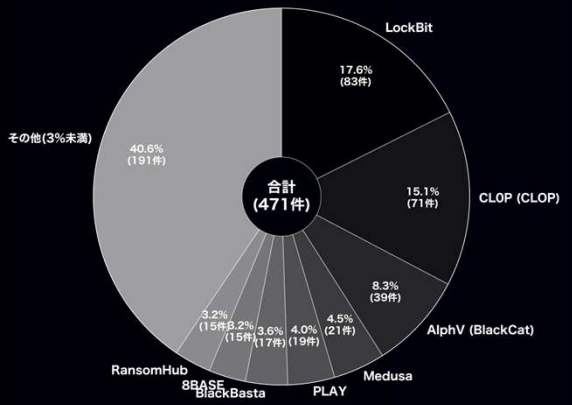
Know your enemy. Defense leadership.

金融・保険

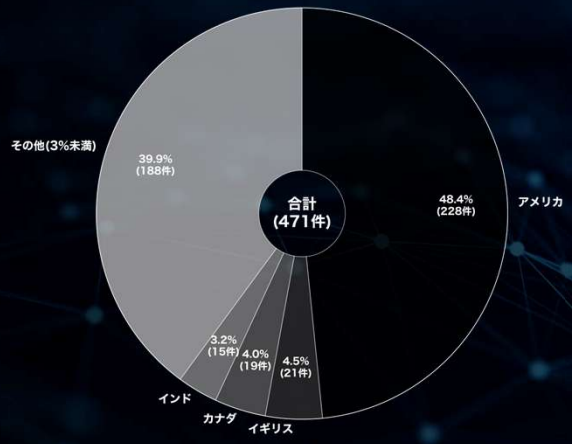
「金融・保険」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、最も多かった月が2023年6月で、51件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2023年1月で、7件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約48%と最も多く、次いでイギリスとカナダがそれぞれ約5%と約4%である。攻撃グループについては、少なくとも68のグループが関与しており、特に「LockBit」が83件のリークサイト掲載を実施している。次いで「CL0P (CLOP)」と「AlphV (BlackCat)」がそれぞれ71件と39件の掲載を行っている。金融・保険関連は、他の業種と比較すると全体件数に対する割合が低くほぼ横ばいの推移を見せているが、過去2年間においては緩やかな増加傾向が見られる。同業界の被害は特にCL0Pによる影響が大きく、全体推移を見てもゼロディ攻撃が目立った2023年の5月から7月にかけて被害数の増加が顕著に見られる。CL0Pはこのようにゼロディ攻撃を多用する点に加え、そうした状況下において同業界への攻撃傾向が見られる点に、今後も注意が必要である。



▼攻撃グループ別



▼国別



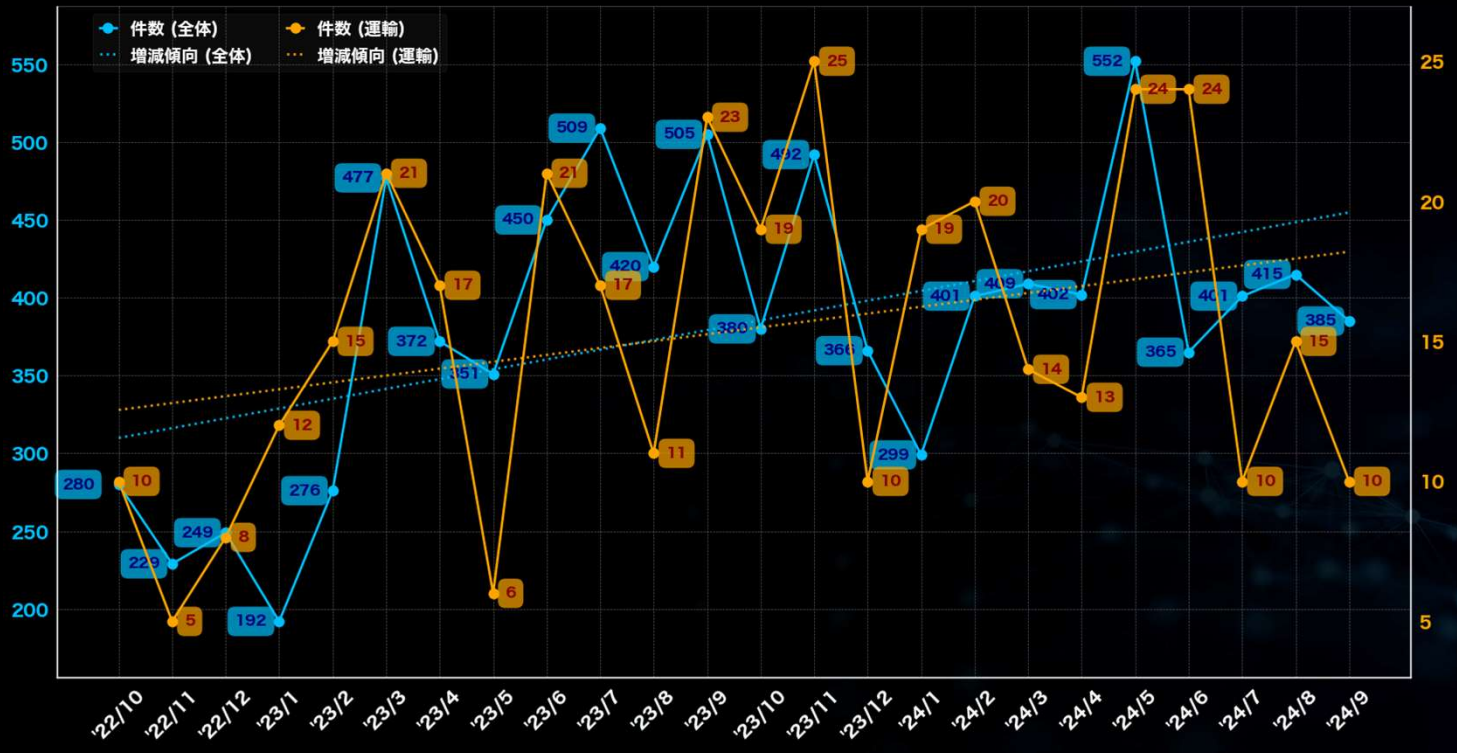
（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

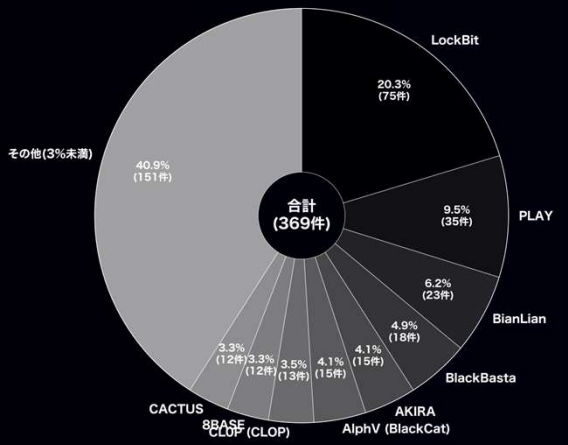
業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

運輸

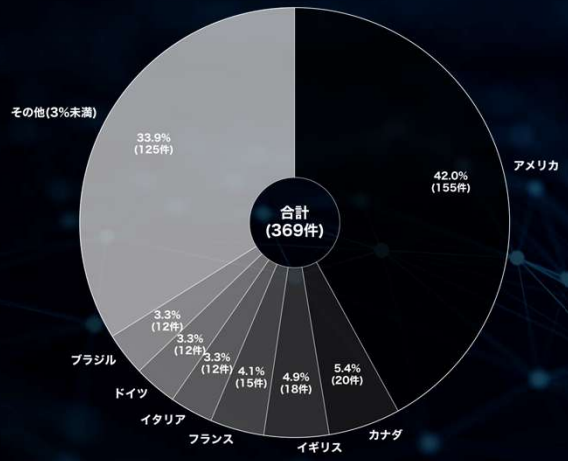
「運輸」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2023年11月で、25件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2022年11月で、5件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約42%と最も多く、次いでカナダとイギリスがそれぞれ約5%である。攻撃グループについては、少なくとも64のグループが関与しており、特に「LockBit」が75件のリークサイト掲載を実施している。次いで「PLAY」と「BianLian」がそれぞれ35件と23件の掲載を行っている。運輸関係は全体件数に対する割合こそ低く、過去2年間では著しく被害が減少するケースもあるが、全体と比例する形の増加傾向が続いている。



▼攻撃グループ別



▼国別



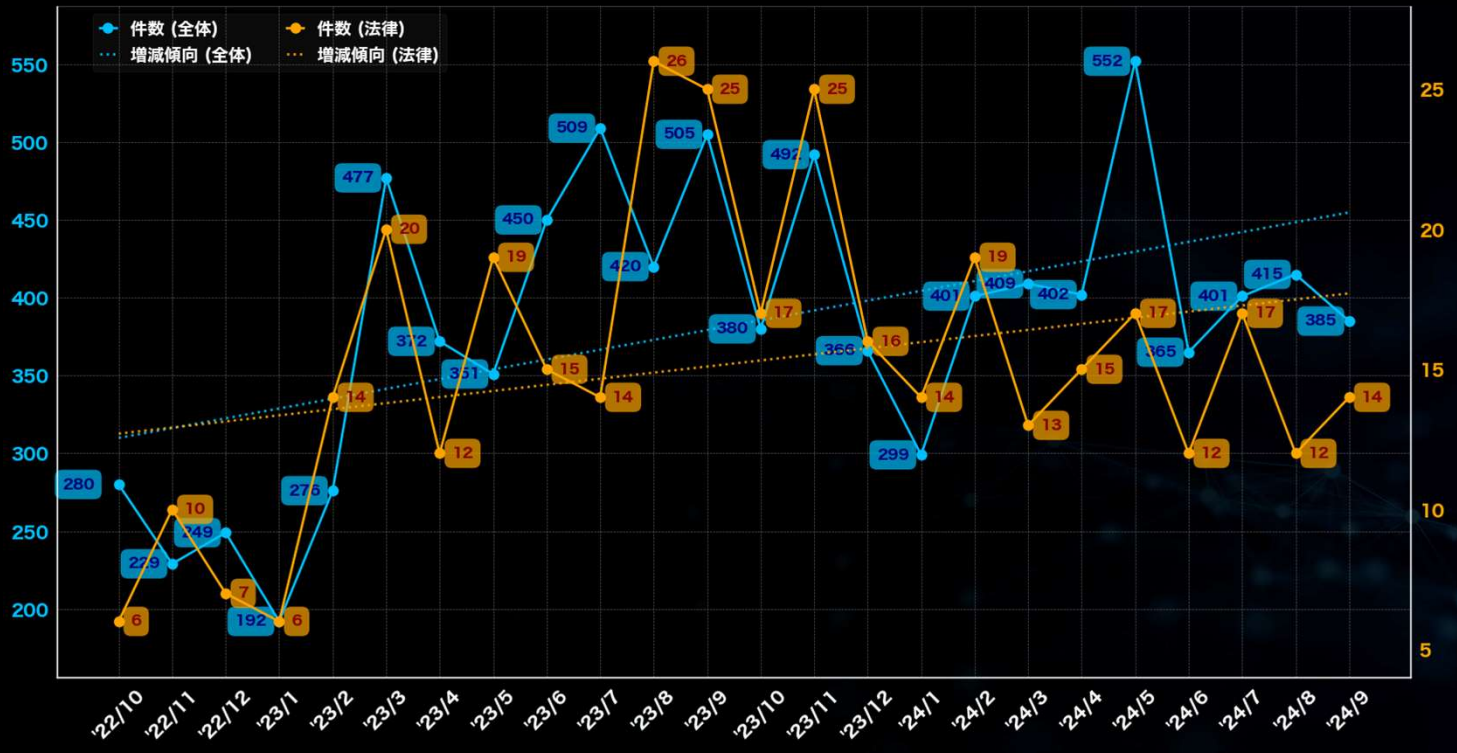
（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

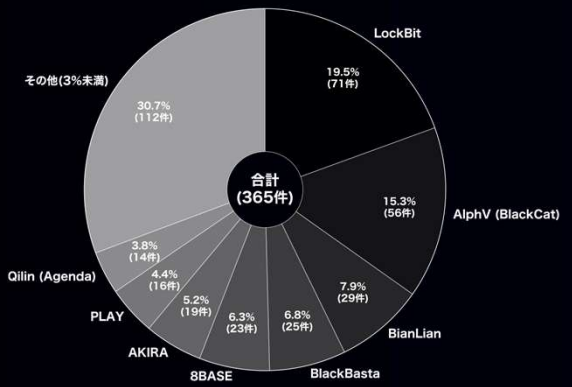
業種に関する分析（国内）
（過去2年間／2022年10月～2024年9月）

法律

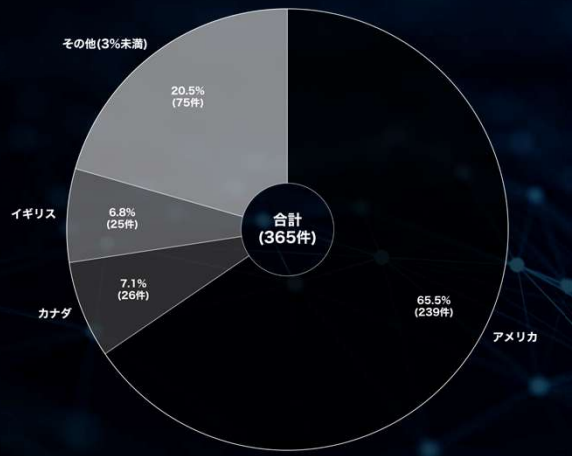
「法律」業界に対するランサムウェア攻撃のリークサイト掲載件数は、過去2年間で様々な変動が確認されている。最も多かった月は2023年8月で、26件の掲載があった。一方、最も少なかった月は2022年10月および2023年1月で、6件であった。被害組織の所在国の割合では、アメリカが約65%と最も多く、次いでカナダとイギリスがそれぞれ約7%である。攻撃グループについては、少なくとも50のグループが関与しており、特に「LockBit」が71件のリークサイト掲載を実施している。次いで「AlphV (BlackCat)」と「BianLian」がそれぞれ56件と29件の掲載を行っている。法律関連は2023年末以降、減少傾向が見られるが、過去2年間のデータから、2023年8月から11月のように突発的に大きく件数を伸ばす時期があることを確認している。



▼攻撃グループ別



▼国別



（※本ページの日本関連組織に関する値は、リークサイト上の掲載数に加えて国内被害組織からの公表や報道から判明した数も加味し集計している）

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

CIGのコンテンツ紹介

Know your enemy. Defense leadership.

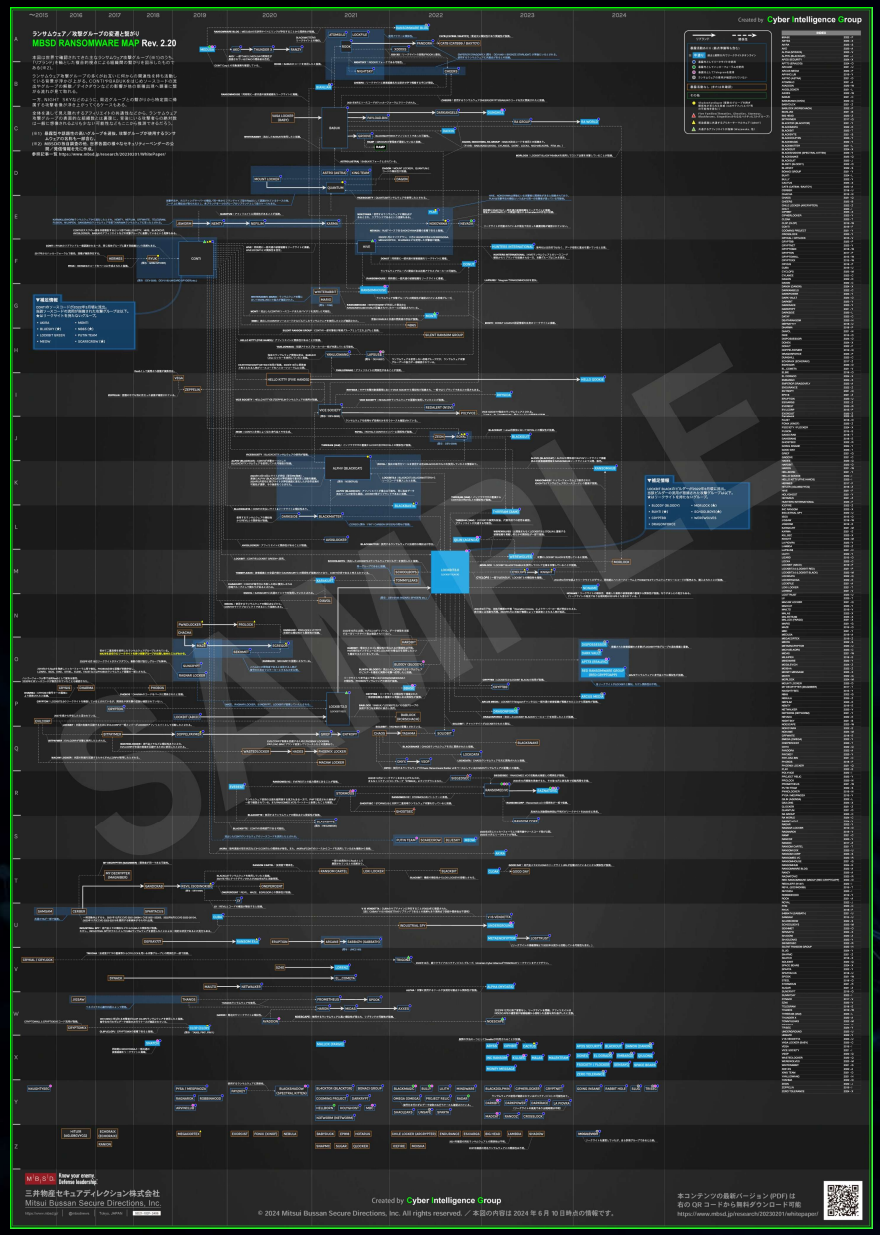
Cyber Intelligence Group（CIG）では、ランサムウェアに関する様々な観点からの分析結果を情報発信しています。ぜひとも皆様の脅威情報の把握にご活用ください。

● ランサムウェア／攻撃グループの変遷と繋がり（MBSD RANSOMWARE MAP）：
https://www.mbsd.jp/research/20230201/whitepaper/

● CIGランサム統計だより：
https://www.mbsd.jp/research/20231023/blog/

● 技術ブログ：
https://www.mbsd.jp/research/cig/
https://www.mbsd.jp/research/t.yoshikawa/

MBSD RANSOMWARE MAP (Rev.2)



※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

Created by Cyber Intelligence Group

本資料に関する留意事項及び二次利用について

留意事項

・ 攻撃グループや被害組織などについて、正確な情報が公開されていない項目は「(Unknown)」として集計しています。

・各分析における掲載数は、特に注釈がない限り、公表や報道を含めず、リークサイトに掲載された数のみを基にしています。
（日本にフォーカスした一部の表／グラフのみ、公表や報道から判明した数を加味し集計）

・本レポートにおける「国」データは、被害組織の本社所在地情報を元に集計しています。
ただし、本社所在地情報が確認できない場合は、”攻撃された拠点の所在国”もしくは”(Unknown)”として集計しています。

・ 国内被害組織に関する各種データについては、海外拠点（支社／関連会社）を含みます。

・ 業種分類や集計方法を含む本レポートの各データ（値）はMBSD Cyber Intelligence Group (CIG) 独自の観測および集計結果となります。

・ 件数については、攻撃日が判明している場合は攻撃日、不明な場合はリークサイト等への掲載日や記載日を基に集計しています。

・ごく一部の、ランサムウェアの使用が明確に確認されていない暴露＆恐喝グループの値も含まれています。

・ これらはあくまで公に把握できた攻撃数の集計結果であり、実被害数はさらに多いものと想定されます。

・ 集計方法の変更や、時間が長期経過し公開／公表されるケースを再集計する場合もあるため、常に最新月のレポートを参照してください。

二次利用等に関して

本レポート記載内容の二次利用は基本的に自由&無料となります。
ただし、ご利用、転載、引用などされる際は出典元を「MBSD Cyber Intelligence Group (CIG)」と明記いただきますようお願いいたします。
(※セミナー、出版物、メディア等での本情報の引用・転載は、原則として許可いたします。ただし、ご利用の際は必ず事前に以下のお問い合わせ窓口から詳細をお知らせください。)

お問い合わせ窓口：https://www.mbsd.jp/contact/

※ 各集計や分析に関する留意事項は末尾の「本資料に関する留意事項及び二次利用について」の項を参照

M|B|S|D®

Know your enemy.
Defense leadership.®

三井物産セキュアディレクション株式会社
Mitsui Bussan Secure Directions, Inc.

https://www.mbsd.jp/ | @mbsdnews | Tokyo Japan

Created by Cyber Intelligence Group